

令和3年8月定例教育委員会 会議次第

日時 令和3年8月5日（木）

午前9時から

場所 北庁舎 第5会議室

1 開会宣言

2 あいさつ（教育長報告）

3 議事録署名者の指名

（細川委員）

4 決定承認事項

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について

〔資料1 教育総務課〕

5 報告事項

(1) 後援・推薦名義専決処分の一括報告

〔資料2 教育総務課〕

(2) 教育委員会及び関係各課からの報告

ア みどりの推進課（平成こども塾）

〔資料3〕

イ 文化の家

〔資料4〕

ウ 中央図書館

〔資料5〕

エ 給食センター

〔資料6〕

オ 生涯学習課

〔資料7〕

カ 教育総務課

〔資料8〕

6 決定承認及び報告事項【非公開】

(1) 学区外・区域外就学許可の認定

(2) 就学援助認定者数報告

7 今後の予定

9月定例教育委員会

9月2日（木）午前9時から 第5会議室

長久手市はあいさつ運動に取り組んでいます

まずづくり、まずは笑顔でこんにちは

【案】

令和3年度
(令和2年度事業分)

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価の結果に関する報告書

令和3年9月
長久手市教育委員会

目 次

1	点検・評価制度の概要	1
2	教育委員会の組織	2
3	教育大綱	7
4	教育振興基本計画	7
5	計画に基づく取組	9
6	計画に基づく取組の点検及び評価	20

1 点検・評価制度の概要

(1) 制度について

平成19年に改正された地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項により、教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

また、第2項により、点検及び評価を行うに当たっては、その客観性を確保するため、学識経験者の知見の活用を図ることとなっています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 目的

教育委員会が教育に関する事務の管理及び執行状況を点検・評価することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすことを目的としています。

(3) 学識経験者の知見の活用

学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会事務局が点検・評価（自己評価）を行い、その結果について、下記2名の評価委員に意見をいただきました。

評価委員（学識経験者）

氏 名	職 歴 等
古 井 景	愛知淑徳大学教授 心理学部心理学科・大学院 心理医療科学研究科
内 田 純 一	愛知県立大学教授 教育福祉学部教育発達学科

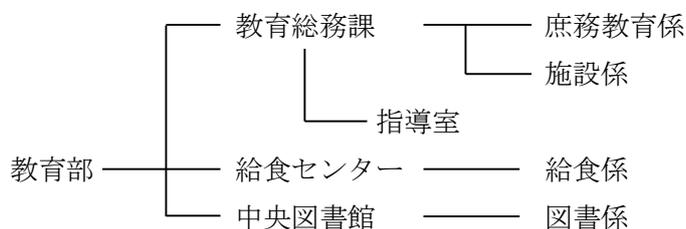
2 教育委員会の組織

(1) 教育長及び教育委員

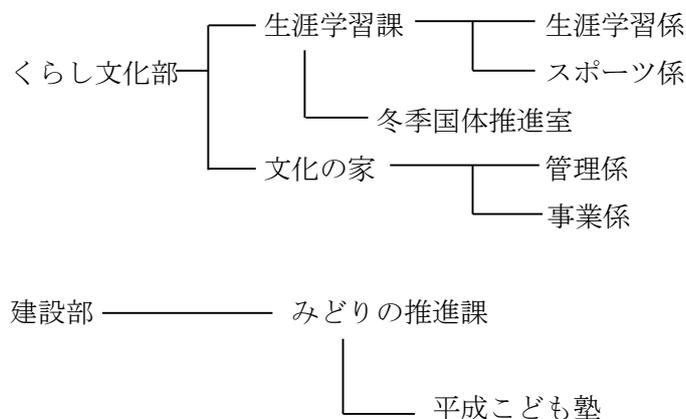
職名	氏名	任期
教育長	大澤 孝明	令和2年10月1日～令和5年9月30日
教育長 職務代理者	細川 修	平成28年7月1日～平成29年9月30日 平成29年10月1日～令和3年9月30日
委員	羽根 しげ子	平成25年6月26日～平成26年9月30日 平成26年10月1日～平成30年9月30日 平成30年10月1日～令和4年9月30日
委員	安藤 京子	令和元年10月5日～令和5年10月4日
委員	川上 雅也	令和2年10月1日～令和6年9月30日

(2) 組織図

ア 教育委員会



イ 市長部局



※市長部局の記載は、教育委員会の権限に属する事務を補助執行している部局のみ記載

(3) 教育委員会事務局の事務分掌

教育部

教育総務課

庶務教育係

- 1 教育委員会に関すること。
- 2 教育委員会規則等の制定又は改廃に関すること。
- 3 教育委員会の告示及び公告に関すること。
- 4 教育委員会の公印の管守に関すること。
- 5 学校の設置、変更又は廃止に関すること。
- 6 学校の教育課程その他教育計画に関すること。
- 7 教職員の身分に関すること。
- 8 教職員の研修に関すること。
- 9 生徒及び児童の就学並びに入学及び退学に関すること。
- 10 通学区域の設定又は変更に関すること。
- 11 生徒及び児童の学習指導、生活指導及び進路指導に関すること。
- 12 教科書その他教材の取扱いに関すること。
- 13 学校体育に関すること。
- 14 学校保健に関すること。
- 15 学校医等に関すること。
- 16 愛日地方教育事務協議会に関すること。
- 17 教育支援委員会に関すること。
- 18 適応指導教室に関すること。
- 19 その他学校教育全般に関すること。

施設係

- 1 学校施設及び財産の維持管理に関すること。
- 2 学校施設の建設に関すること。
- 3 学校施設計画及び用地取得に関すること。
- 4 学校施設の調査に関すること。
- 5 学校施設の台帳整備に関すること。
- 6 学校備品の整備に関すること。

指導室

- 1 学校の組織編成、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導に関すること。
- 2 県費負担教職員の任免、懲戒及びその他の進退の内申に関するこ

と。

- 3 県費負担教職員のサービスの監督及び勤務成績の評定に関する事。
- 4 学校教職員の研修に関する事。
- 5 教育職員の免許事務に関する事。
- 6 適応指導教室事業に関する事。
- 7 その他学校教育全般の指導に関する事。

給食センター

給食係

- 1 給食センターの管理運営に関する事。
- 2 給食センター運営委員会に関する事。
- 3 学校等給食に関する事。

中央図書館

図書係

- 1 図書館の維持管理に関する事。
- 2 図書に関する事。
- 3 図書館運営協議会に関する事。
- 4 視聴覚に関する事。

(市長部局)

くらし文化部

生涯学習課

生涯学習係

- 1 生涯学習に関する事。
- 2 青少年及び女性教育に関する事。
- 3 市史編さんに関する事。
- 4 文化財の保護に関する事。
- 5 社会教育委員に関する事。
- 6 社会教育関係団体に関する事。
- 7 社会教育施設に関する事。
- 8 公民館に関する事。
- 9 古戦場公園に関する事。
- 10 色金山歴史公園に関する事。

スポーツ係

- 1 スポーツ及びレクリエーションに関する事。

- 2 学校体育施設のスポーツ開放に関すること。
- 3 スポーツ推進委員に関すること。
- 4 校区体育委員に関すること。
- 5 社会体育施設に関すること。
- 6 杵ヶ池公園に関すること。

冬季国体推進室

- 第76回国民体育大会冬季大会に関すること。

文化の家

管理係

- 1 施設の維持管理に関すること。
- 2 舞台技術関係に関すること。
- 3 施設の利用許可、使用料及び入場料の徴収に関すること。
- 4 文化の家会員（フレンズ）に関すること。
- 5 運営委員会に関すること。
- 6 住民情報サービスカウンターに関すること。

事業係

- 1 事業の企画、実施及び広報宣伝に関すること。
- 2 芸術及び文化に関すること。
- 3 創造スタッフに関すること。

建設部

みどりの推進課

平成こども塾

- 1 平成こども塾に関すること。

(4) 教育委員会の活動状況

令和2年度における教育委員会の会議は、定例会については月1回、臨時会については年5回開催し、会議開催日とは別に、意見交換会を年5回開催して意見交換を行いました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、学校訪問や研修会等は中止しました。

ア 会議関係

- ・総合教育会議 1回参加
- ・定例教育委員会 12回開催
- ・臨時教育委員会 5回開催
- ・意見交換会 5回開催
- ・合同校長会 2回開催

イ 学校訪問

新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

ウ 各種会議・研修会等への参加

- ・教育委員会先進地視察
新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止
- ・愛知地区
新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

エ 各種行事・式典等への出席

オ 教育委員会関係事業の進捗状況管理

3 教育大綱

(1) 教育理念

人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～

(2) 教育方針

現代社会は、物質的な豊かさや快適さを追い求めてきました。その過程において、地域や家庭の絆、つながりが希薄化し、いじめや引きこもり、虐待など様々な社会のひずみは、さらに深刻化してきました。私たちは今、これまでの価値観を見直す時期にきています。

- 1 自然の大切さ、命の尊さを学び、自然と共生する
- 2 地域で家庭や学校を支え、関わり合いながら、向上心をもって、ともに成長する
- 3 多様な人々の存在や価値観を認め合い、まぎって暮らす

4 教育振興基本計画

(1) 計画の趣旨

2015（平成27年）に策定した「長久手市教育大綱」において、「人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～」を教育理念として掲げ、長久手市の教育方針を示しています。こうした教育方針を、より実効性の高いものにするために、長久手市における教育の施策・事業を整理し、「長久手市教育大綱」に掲げた教育理念の実現を目指し、今後の長久手市の教育の方向性や基本施策を形づくるための計画として、教育振興基本計画を策定しました。

(2) 計画の期間

2019年度から2028年度までの10年間

3 計画の体系

【基本理念】

【教育方針】

【基本目標】

【基本施策】

人間力を育み

いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち

成長できる人づくり

自然共生・地域共存・多様性尊重

教育方針 1

自然の大切さ、命の尊さを学び、自然と共生する

教育方針 2

地域で家庭や学校を支え、関わり合いながら、向上心をもって、ともに成長する

教育方針 3

多様な人々の存在や価値観を認め合い、まざって暮らす

I 「生きる力」の育成に向けた取組の充実

- (1) 自然と親しむ教育の推進
- (2) 地域との交流・体験を重視した教育の推進
- (3) 確かな学力の育成
- (4) 国際理解教育の推進
- (5) 主体性を育む教育の推進
- (6) 健やかな体の育成
- (7) 安心安全な給食の提供と食育の推進
- (8) 大学・民間連携の推進

II 個に応じたきめ細やかな教育の充実

- (1) 切れ目のない支援体制の構築
- (2) いじめ予防と人権教育の推進
- (3) 不登校児童生徒への支援の充実
- (4) 特別支援教育の推進
- (5) 財政的な支援等の充実

III 子どもの学びを支える教育環境の整備

- (1) 幼児教育環境の充実
- (2) 安全で快適な学習環境づくり
- (3) 教員の資質向上
- (4) 危機管理体制の構築
- (5) 教員の働き方改革の推進

IV 地域・家庭・学校の連携強化と協働の仕組みづくり

- (1) 長久手版コミュニティ・スクール設置に向けた仕組みづくり
- (2) 地域とふれあう機会の創出
- (3) 放課後の子どもの居場所づくり

V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実

- (1) 市民の自主的な生涯学習活動の推進
- (2) スポーツ環境の整備
- (3) スポーツに親しむ機会の充実
- (4) 文化の家を拠点とした文化芸術環境の整備
- (5) 文化・芸術体験の充実
- (6) 青少年の健全な育成を支える
- (7) 伝統文化に親しむ場と機会の充実
- (8) 子どもの読書活動の推進
- (9) 魅力ある図書館づくり

5 計画に基づく取組

2019（平成31）年3月に策定した教育振興基本計画に基づき、令和2年度における取組みについて、次のとおり取りまとめました。

◆基本目標Ⅰ 「生きる力」の育成に向けた取組の充実 （長久手市教育振興基本計画（以下「計画」という。）P23～29）

基本施策(1) 自然と親しむ教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■環境教育の推進 ■平成こども塾を活用した学校連携プログラムの推進 ■プレーパークの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■市内全小学校で実施 ■市内3小学校との連携事業 ■知名度向上のための講演会を実施

基本施策(2) 地域との交流・体験を重視した教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■あいさつの励行 ■伝統文化体験学習の推進 ■キャリア教育の推進 ■地域人材を活用した教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■児童・生徒にあいさつの大切さを伝えている。 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により外部来校者の縮小・中止。授業時間数確保のため、取組の縮小・中止 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止 ■長久手小学校区地域学校協働本部を設立し、事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

基本施策(3) 確かな学力の育成

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ICT教育・情報モラル教育の推進 ■プログラミング教育の推進 ■主体的・対話的で深い学びの実践 ■読書活動の推進 ■ESD(持続可能な開発のための教育)の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ICT支援員による研修実施 ■小学校で必修となり、各校カリキュラムで実施 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により縮小・中止 ■朝の活動などで読書を推進 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により縮小・中止

基本施策(4) 国際理解教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■外国語に触れる機会の拡充 ■多文化共生教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ALTの配置(中学校3人) ■大学連携等の予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

基本施策(5) 主体性を育む教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■子どもチャレンジ事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

基本施策(6) 健やかな体の育成

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■保健教育の充実 ■基本的な生活習慣の確立への支援 ■運動に親しむことができる環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■栄養教諭による食育授業の実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止により在籍校のみ) ■生活リズムチェックの実施 ■休み時間を利用するなど各学校の特色を活かした運動を実施

基本施策(7) 安心安全な給食の提供と食育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■アレルギー対応食の提供 ■郷土料理、行事食の提供 ■施設見学試食会の開催 ■愛知県産(長久手市産含む)の食材活用 ■保育園給食巡回指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■アレルギー対応食を希望する児童生徒の保護者に、学校と共に面談の上、注文表に基づいて対応食を提供 ■郷土料理や七夕、お月見など季節の行事にちなんだ給食を提供 ■1学期に1回見学試食会を開催 ■物資選定の際に愛知県産(長久手市産含む)を優先的に取り入れた ■各園1クラスごとの管理栄養士による巡回指導を実施

基本施策(8) 大学・民間連携の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■大学や民間企業と連携した教育の推進 ■創造性・感性を育む教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止 ■愛知県立芸術大学と連携事業を実施

◆基本目標Ⅱ 個に応じたきめ細やかな教育の充実

(計画 P30～34)

基本施策(1) 切れ目のない支援体制の構築

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■幼稚園・保育園・小学校間の交流及び研修の実施 ■小学校見学会の実施 ■ピアサポートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により取組の縮小・中止 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により取組の縮小・中止 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により取組の縮小・中止

基本施策(2) いじめ予防と人権教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 道徳教育の充実 ■ 人権教育の充実 ■ 男女共同参画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教科化により教育課程に即した実施 ■ 自他の良さを認め合う取組を各学校で実施 ■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止により取組の縮小・中止

基本施策(3) 不登校児童生徒への支援の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 適応指導教室の充実 ■ 家庭にいる不登校児童生徒への適切な支援の実施 ■ 不登校傾向児童生徒の早期発見 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保護者との情報交換会の実施(年3回) ■ 学校とSSWの連携による家庭訪問等の支援 ■ SSWによる小中学校への定期訪問の実施

基本施策(4) 特別支援教育の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ インクルーシブ教育システムの構築 ■ 通級指導教室の充実 ■ 学級指導補助の適正な配置 ■ ICTを活用した授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア要綱、マニュアルを策定し、小中学校での受け入れに関する基準を作成(令和元年8月施行) ■ 待機児童生徒を解消するため、計画的に増設 ■ 各校実情をふまえた上で適切に配置 ■ タブレット端末等を活用した授業を実践

基本施策(5) 財政的な支援等の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■就学援助費の支給 ■特別支援教育就学奨励費の支給 ■私立高校授業料補助の実施 ■給付型奨学金制度の検討 ■ひとり親家庭への支援の充実 ■学習支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■要綱に基づき支給 ■要綱に基づき支給 ■国の制度拡充により令和元年度をもって私立高校授業料補助は廃止 ■義務教育である小中学校に対する施策を重点的に取り組みたいため、現在のところ実施予定なし ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。 ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。

◆基本目標Ⅲ 子どもの学びを支える教育環境の整備

(計画 P35～38)

基本施策(1) 幼児教育環境の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■上郷保育園の改築 ■幼稚園運営に対する補助 ■障がい児保育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。 ■市内の幼稚園に対し運営費の補助を行った。 ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。

基本施策(2) 安全で快適な学習環境づくり

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■学校普通教室等へのエアコン設置 ■学校施設のバリアフリー化 ■学校施設の長寿命化計画の策定 ■学校施設の長寿命化対策 	<ul style="list-style-type: none"> ■普通教室・特別教室ともエアコン設置完了 ■西小学校を2021年度設計予定 ■2018年度に策定済み ■西小学校を2021年度設計予定

基本施策(3) 教員の資質向上

主な取組	実績・成果
■教員研修の充実	■愛知県主催の教員研修への参加

基本施策(4) 危機管理体制の構築

主な取組	実績・成果
■危機管理マニュアルの策定 ■防災教育の推進	■マニュアル作成にむけた資料収集 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により取組の縮小・中止

基本施策(5) 教員の働き方改革の推進

主な取組	実績・成果
■教員の働き方改革プランの策定 ■外部指導者の拡充と部活動指導員の検討 ■専門スタッフ等の拡充 ■スクールサポートスタッフの配置検討	■令和元年度に策定、目標値等の検証 ■学校現場の意見を確認しつつ、新たな人材の確保を目指す。 ■スクールロイヤーの設置 ■南中学校に1人雇用

◆基本目標Ⅳ 地域・家庭・学校の連携強化と協働の仕組みづくり

(計画 P39～40)

基本施策(1) 長久手版コミュニティ・スクール設置に向けた仕組みづくり

主な取組	実績・成果
■地域学校協働本部の立ち上げと協働活動の推進 ■地域コーディネーターの育成と拡充	■令和元年度に長久手小学校地域学校協働本部を設立 ■愛知県主催の研修への参加

基本施策(2) 地域とふれあう機会の創出

主な取組	実績・成果
■学校ボランティアとの交流	■新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

基本施策(3) 放課後の子どもの居場所づくり

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■上郷児童館の整備 ■北児童館の整備 ■児童クラブと放課後子ども教室の計画的な整備 	<ul style="list-style-type: none"> ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。 ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。 ■【実施機関市】 法第26条の点検及び評価には該当しない。

◆基本目標Ⅴ 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実

(計画 P41～49)

基本施策(1) 市民の自主的な生涯学習活動の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■自主的な学習の支援 (受講生・講師・サークル) ■学習内容の充実 ■学習情報の充実 ■学習の場の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ■ながくて・学び・アイ講座などの公民館講座 20 講座を開催。講座受講者により 4 サークル結成 ■全講座で受講者アンケートを実施次年度講座計画に反映 ■講座内容をイメージしやすくするため、生涯学習情報誌に講師インタビューを掲載 ■公民館の椅子及びホワイトボードの修繕を実施

基本施策(2) スポーツ環境の整備

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ施設等整備事業 ■杵ヶ池体育館の施設長寿命化 ■小・中学校施設の開放推進 ■学校プール開放の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■政策秘書課へ事務移管 ■外壁パネル、エントランストップライト改修を実施 ■長小、東小の利用可能種目を追加 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

基本施策(3) スポーツに親しむ機会の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合型地域スポーツクラブの発展 ■ 社会体育施設の利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 関係者との意見交換を実施 ■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしながら各種スポーツ教室を実施

基本施策(4) 文化の家を拠点とした文化芸術環境の整備

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■ アートのまちフェスティバル事業 ■ 創造スタッフの創造活動 ■ インクルーシブ・アートの普及啓発 ■ アートのまちづくり推進 ■ 広報・宣伝の強化 ■ 年報・アーカイブ等の情報公開と発信 ■ パブリックスペース活用事業 ■ 利用率の低い貸し空間の稼働率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民による実行委員会形式で実施 ■ 7名の若手アーティストが市内で活躍 ■ 8か所の福祉施設、サロンでの活動 ■ ながくてアートフェスティバルの中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため) ■ Facebook のフォロワーが1,650名を超える ■ アーカイブ事業を継続。データベースを作成中 ■ 芸術文化活動以外のスポーツ、企業活動、自習室としての利用を促進 ■ 練習室、自習室としての利用を促進

基本施策(5) 文化・芸術体験の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■「であーと」(アーティストを学校に派遣してアートとの出会いをつくる) ■普及鑑賞事業 ■普及啓発に関わる地元アーティスト・専門家の育成と体験型ワークショップなどのプログラム開発及び支援 ■舞台芸術鑑賞事業 ■キッズプログラム ■提携事業 ■アートスクール ■シネマ倶楽部 ■地域コミュニティでの活用 ■市民企画の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ■平日昼間の4公演が好調(集客率103%) ■愛知県立芸大とオペラ公演を実施 ■舞台は41公演で3,481名動員 ■キッズ向け公演は2公演開催 ■新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ■オンラインで2講座を開講 ■8名の市民により運営。6演目(12公演)を上映 ■コロナ禍にて福祉施設や地域サロンでバルコニーコンサートを開催 ■フレンズや映画上映会を支援

基本施策(6) 青少年の健全な育成を支える

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■休日を活用した学習機会の提供 ■個性を発揮できる活動の機会づくり ■健全な家庭づくりの支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■市内小学1・2年生対象の土曜英語講座を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ■市内中学2年生対象の作文コンクールを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中学校が休校となったことに伴い中止 ■保護者会・PTAが実施する家庭教育推進事業(幼稚園1園・保育園8園・小中学校6校)を支援(講師料の一部又は全額を援助)

基本施策(7) 伝統文化に親しむ場と機会の充実

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■学習の機会の提供 ■文化財の保存及び活用の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■郷土史研究会による史跡案内を実施 ■史跡の管理・点検を実施

基本施策(8) 子どもの読書活動の推進

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■乳幼児期からの読書活動の支援 ■良質な図書の収集 ■児童館への団体貸出 ■学校連携司書の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ■ブックスタートパック配布をカウンターで随時実施。新規読み聞かせボランティア育成のための講座実施 ■司書が選書能力向上のための研修に参加し、購入本の選書や蔵書構成の調整を実施 ■児童館で中央図書館から貸出した本の入替え及び図書室の本の配置やレイアウト調整を実施 ■中央図書館から市内全小中学校へ学校連携司書を派遣

基本施策(9) 魅力ある図書館づくり

主な取組	実績・成果
<ul style="list-style-type: none"> ■魅力ある蔵書の提供 ■本の展示やイベントなどの実施 ■本の調査要望への対応 ■施設の整備 ■郷土、行政に関する資料の収集 ■地域資料の電子化と公開 	<ul style="list-style-type: none"> ■司書による図書情報収集・図書選書や、市民からの本のリクエスト受付を実施 ■司書によるオリジナル企画展示、市役所各課と連携した本の企画展示を実施 ■市民からの本の相談(レファレンス)対応を実施 ■職員による定期的な建物の目視確認及びメンテナンスを実施 ■司書による郷土、行政資料の収集・受入・保存及び郷土資料のテーマ展示を実施 ■電子化について他館の導入状況調査、電子化可能資料の調査を実施

6 計画に基づく取組の点検及び評価

長久手市教育委員会の権限に属する諸事業のうち、各課で選定した次の13重点事業について点検・評価を実施しました。

(教育委員会)

- ・教育総務課 3事業
- ・給食センター 2事業
- ・中央図書館 2事業

(市長部局)

- ・生涯学習課 2事業
- ・文化の家 2事業
- ・みどりの推進課 2事業

(平成こども塾)

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	教育総務課
対象事業名	I C T教育・情報モラルの推進		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	I 「生きる力」の育成に向けた取組の充実		
基本施策	(3) 確かな学力の育成		
事業概要	I C T環境の充実を図ります。		
事業目標	全児童生徒のタブレット端末一斉使用に対応するための学校内の通信環境整備の強化		
	【実施事項】 校内情報通信ネットワーク整備の設計及び工事の実施		
事業の実施状況	校内情報通信ネットワーク整備の設計及び工事を完了		
課題・問題点	問題点	課題	
	I C T機器を使用するための、教員の知識及び技能に個人差がある。	教員のI C Tに関する研修等が必要である。	
評価委員の意見	<p>情報社会の流れに沿って、情報通信技術（ICT）を活用した教育がなされるよう、環境整備を積極的に行ったことは、高く評価される。</p> <p>『生きる力』として重要なことは、就労社会に適応し自立した生活を営むことである。不登校の延長としてひきこもりが増大しており、100万人を超える不適応・適応困難者が存在する中、社会適応能力を身につけ、成長させることは極めて重要な課題だと考えられる。情報通信技術（ICT）機器を用いることにより、情報収集効率は高まるが、対人関係の稀薄化に繋がることは避けなければならない。学習が機械的作業にならないようにすることが必要と思われる。社会適応とは、他者と情緒的な関係を構築することが基盤となるため、ICT活用を他者との協働・協調能力の向上に繋げることが重要であり、具体的には情報・知識の取得に限らず、理解力、判断力を通じて他者への表現力を身につけるよう工夫していくことが必要と思われる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	教育総務課
対象事業名	インクルーシブ教育システムの構築		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	Ⅱ 個に応じたきめ細やかな教育の充実		
基本施策	(4) 特別支援教育の推進		
事業概要	子どもたちが障がいの有無に関わらず、可能な限り同じ場で学ぶことを目指します。		
事業目標	対象者の情報を共有し、一人ひとりの状況に応じた支援		
	【実施事項】 ① 幼・保・小中校における個々の児童生徒の情報共有の場（4回） ② 学校施設のバリアフリー化（西小学校） ③ 特別支援学級の交流・情報交換（2回） ④ SSWによる学校、保護者、医療、相談機関との「つなぎ」		
事業の実施状況	① 個々の児童生徒等の対応に関する情報共有 4回 ② 西小学校のバリアフリー化改修に向け令和3年度に設計を行う。 ③ 特別支援交流会…新型コロナウイルスにより中止 ④ 就学相談 55人		
課題・問題点	問題点	課題	
	児童、教員等が、複数階ある校舎内を円滑に移動することができない。	西小学校の校舎は、上下階の移動手段が階段のみであり、全ての児童、教員等が円滑に移動するために、エレベータの設置が必要である。	
評価委員の意見	世界保健機関（WHO）の国際障害（ICIDH, 1980年）が改定され、国際生活機能分類（ICF, 2001年）が制定され、「活動」と「参加」を含めた包括的な「生活機能」の向上を図り、「障害」の概念を超え「社会的障壁」を取り除くことが求められている。我が国においても、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（2013年）」で、「全ての国民が障害の有無によって分け隔てられること無く共生する社会の実現」を目的とされている。教育現場においても、児童生徒が同じ場所にいながら、画一的な対応ではなく、個々それぞれに合った教育を受けられる環境が推奨されている。勿論、「同じ教室で」というのではなく「同じ社会で」という意味であり、概念を正しく理解し、はき違えないようにしなければならない。このために、個々の障害を適切に評価し、外部の専門機関との連携体制を構築する必要がある。インクルーシブ教育とは、単に学校の中の問題として考えるものではなく、社会全体で捉え、「社会的障壁」に目を向けた体制を構築していくことを期待する。（*ここでは正式な文言として「障害」を用いる。）		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	教育総務課
対象事業名	地域学校協働本部の立ち上げと協働活動の推進		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	Ⅳ 地域・家庭・学校の連携強化と協働の仕組みづくり		
基本施策	(1) 長久手版コミュニティ・スクール設置に向けた仕組みづくり		
事業概要	モデル校において地域学校協働活動を推進し、協働本部の立ち上げを目指します。		
事業目標	①地域学校協働本部の目的を共有し、開かれた学校をつくる。 ②地域学校協働本部で事業を実施する。		
	【実施事項】 ①本部会議の開催、本部員の拡大 ②土曜塾及び課外活動支援の実施		
事業の実施状況	①本部会議 3回（うち2回書面開催） ②土曜塾の実施に向け、愛知県立大学の学生サークルに協力依頼し、調整していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。		
課題・問題点	問題点	課題	
	①本部員の拡大 ②土曜塾及び課外活動支援の協力者の確保		①地域・学校のニーズを把握し、目的達成に必要な会員を拡大していく。 ②引き続き大学等に協力依頼し、実施に向けた準備を進める。
評価委員の意見	100万人を超える不登校、ひきこもりの背景要因として重要な課題が、情緒的自立であり、主体的社会性の獲得・向上である。教育基本法、学校教育法、社会教育法で求められている教育の目標も同様で、他者との対人関係の構築、協働・協調による就労社会への適応である。地域学校協働本部（中央教育審議会答申，H27年）は、この趣旨に沿ったもので在り、長久手市教育委員会がこの制度を構築したことは、高く評価される。この先問われるのは、ソフト面の充実である。「母親からの情緒的自立」「家庭からの社会的自立」「就労社会での適応能力の獲得」を支援すべく、『心理・社会的発達』の専門的視点を取り入れ、PDCAサイクルにもとづき、プログラムを計画、実行、評価、再計画していくことが重要であろう。		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	給食センター
対象事業名	郷土料理、行事食の提供		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	1 「生きる力」の育成に向けた取組の充実		
基本施策	(7)安心安全な給食の提供と食育の推進		
事業概要	この地方に伝わる郷土料理や七夕、お月見など季節の行事にちなんだ給食を提供します。		
事業目標	年5回以上実施		
	【実施事項】 郷土料理や季節の行事にちなんだ給食提供月の給食献立表に産地、いわれ等を掲載し、季節等を感じ、理解することができるよう促す。		
事業の実施状況	<p>4月 入園のお祝いとして「お祝いデザート」を提供した。</p> <p>6月 愛知を食べる学校給食の日に愛知県産、長久手市産の野菜を提供した。</p> <p>7月 七夕に「おほしさまタルト」を提供した。保育園では「星形ハンバーグ」と「七夕汁」を提供した。</p> <p>10月 お月見にちなんで「つきみゼリー」を提供した。</p> <p>12月 冬至にちなんで「とうじのみそしる」を提供した。クリスマスにセレクトデザートで「こめこクレープ」か「ガトーショコラ」と選択できるものを提供した。保育園では、「クリスマスデザート」を提供した。</p> <p>1月 保育園で「七草がゆ」を提供した。</p> <p>2月 ひなまつりにちなんで「いがまんじゅう」か、「さんしょくだんご」を選択できるものを提供した。</p> <p>3月 卒業をお祝いし、「せきはん」、「あかしそあえ」、「もものタルト」を提供した。</p>		
課題・問題点	問題点	課題	
	季節の行事にちなんだものは、比較的バリエーションをつけやすいが、郷土料理については、長久手独自のもので、給食に適した物が少ない。	長久手市産の米、野菜を用いたり、みそかつ、きしめんなどを提供しているが、それが郷土料理であることを知り、親しめるような工夫が必要である。	
評価委員の意見	<p>郷土にまつわる取組は、食育として意義の高いことと評価される。今後も、長久手市の歴史にまつわるエピソード、食材、料理の内容を深めていただければと思います。また、長久手市に限らず、様々な郷土料理、あるいはグローバルな視点で話題を広げていただくことを期待します。</p> <p>季節行事に関しても同様に、幅広く、また、グローバルな視点で取り組んでいただければと思います。その際、人種、宗教など様々な課題への配慮が必要となりますが、多様性、持続可能な社会における食育として、これらの問題を克服していくことが教育的意義を生み出すものと考えます。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	給食センター
対象事業名	アレルギー対応食の調理、配膳の安全確保		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	1 「生きる力」の育成に向けた取組の充実		
基本施策	(7)安心安全な給食の提供と食育の推進		
事業概要	卵、乳のアレルギーをもつ園児、児童生徒に、除去した対応食を提供します。		
事業目標	誤調理、誤配膳 0件		
	【実施事項】 児童生徒の情報を共有し、様々な角度からの確認をしっかりと行い、誤調理、誤配膳を防止する。		
事業の実施状況	1. 栄養士、調理員が、食材の成分、工程、調理、配食、配缶の確認を行った。 2. 栄養士、職員が、対応食の注文表と配布する個人確認表の記載内容に相違がないかの確認を行った。 3. アレルギー担当栄養士が、保育園を訪問し、配膳室の作業や対応食が対象園児に手渡されるまでを確認する機会を設けた。 4. 保護者、学校、給食センターで面談を実施し、児童生徒の情報を共有した。 5. 使用する食材、加工品等の成分表やアレルギー対象食品使用献立一覧表を希望する保護者に配布した。 6. 令和2年度対応食登録者数 小学校 66人 中学校8人 保育園48人 合計122人		
課題・問題点	問題点	課題	
	年々アレルギーをもつ児童生徒が増加しており、現在実施している乳・卵の除去食による対応に加え、その他のアレルギーへの効率的な対応が必要である。	乳・卵以外のアレルゲンへの効率的な対応。	
評価委員の意見	<p>食物アレルギー罹患児は増加傾向にあり、また、誤食によりアナフィラキシーショックが生じた場合、生命に関わる重篤な事態となるため、食物アレルギー対策は、給食事業を行う上で極めて重要な課題と言える。</p> <p>アレルギー担当栄養士を認定し、責任を持って食物アレルギー対策に従事させる体制を構築したことは高く評価できる。</p> <p>担当栄養士が保育園を訪問し指導・助言をしたことは、現場の知識・危機意識が高まり有用な取組と考えられる。また、保護者、学校と面談し直接情報の共有を行ったことも、情報伝達ミスを防ぐ上で重要な対応と考えられる。</p> <p>卵・乳アレルギーは、8割程度が耐性化により就学前に反応を起こさなくなるとされているが、そば、果実、魚介類、ピーナッツ等を抗原とする食物アレルギーは耐性化が生じにくく、小学生、中学生でも症状を発現しやすい。今後は、多くの抗原を念頭に置いた取組を実施していく必要があると考える。また、情報量が多くなることにより、人為ミスが生じやすくなるため、組織的体制を整備していくことが求められる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	中央図書館
対象事業名	児童館への団体貸出		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	(8) 子どもの読書活動の推進		
事業概要	中央図書館から児童館へ司書が選書した本の団体貸出を提供することで、児童館図書室の充実を図ります。		
事業目標	児童館に来る子どもたちや保護者に良質な本を提供し、読書のきっかけとなる場所を増やす。		
	【実施項目】 市内児童館6館に、司書が選書した本を各館へ200冊ずつ団体貸出し、メンテナンス(本の配置調整、貸出本の入替え、職員への聞き取り調査)を実施する。		
事業の実施状況	市内児童館4館(西・南・市が洞児童館及び青少年児童センター)に、各200冊の団体貸出及びメンテナンス完了。 北児童館(旧下山児童館)は、新館となった図書室の現地調査を実施し、配置調整について協議した。 上郷児童館は、新設されるため上半期で団体本の回収を行った。		
課題・問題点	問題点	課題	
	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、児童館の休館や図書室の閉鎖、本の貸出の中止が継続し、図書室の利用者が激減した。	児童館でも中央図書館の本が借りることができることや随時入替えをしていることなどをホームページや児童館だよりなどで広める。	
評価委員の意見	<p>◆以前にも述べた記憶があるが、児童館の図書室充実は、中央図書館から遠くにいる子どもにとって、本との出会いを増やす重要な取組みであり、また、中央図書館にとっても、(将来的な)利用者の増加につながるものと考えられる。その点からすれば、「課題・問題点」欄にある、「児童館でも中央図書館の本が借りられること、随時本の入替えをしていることなどを、ホームページや児童館だよりで伝える」ことを進めて欲しい。</p> <p>◆「事業目標」欄にある、「児童館職員への聞き取り調査」の中身が気になる。子どもたちと身近に接している職員から、「子どもたちに人気の本」「子どもたちの興味・関心(流行っているもの)」などを聞いているのではと推測するが、それ以外の質問・確認事項が何であり、それがどの様な改善に結びついているかを知りたい。</p> <p>◆農村環境改善センター多目的広場跡地で新たにスタートした、上郷児童館については、階下に児童発達支援センター、向いの棟に保育園、隣に小学校と、子どもに関わる施設が複数ある中に位置している。児童数・児童館数の減少が進む中、これによって、児童館の存在を知る人が増え(身近な存在になり)、図書室も含めた利用者の増加につながることを期待される。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	中央図書館
対象事業名	郷土、行政に関する資料の収集		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	Ⅴ 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	(9) 魅力ある図書館づくり		
事業概要	司書が専門的視点で郷土、行政に関する資料を収集します。		
事業目標	郷土、行政に関する資料の充実を図り、郷土資料の蔵書数を8,300冊(前年度から200冊増)とする。		
	【実施事項】 ①購入及び寄贈などで収集するため、収集家等へ依頼する。(年1回) ②収集した資料の一部のテーマ展示を2階特別資料閲覧室で月1回、郷土資料をテーマにした30～40冊程度の展示を1階一般書の展示棚で年1回実施する。 ③5月の蔵書点検で、毎年発行される資料は過去の資料を随時閉架書庫へ移動し、棚を整理する。		
事業の実施状況	年間で223冊増加した。		
課題・問題点	問題点	課題	
	郷土資料は古書を含めて収集対象の本が少ない。	図書館ホームページで寄贈を募るなど、収集方法の検討。	
評価委員の意見	<p>◆「課題・問題点」欄に、「郷土資料は、古書を含めて、収集対象の本が少ない」とある。ここで言う、「郷土(・行政)に関する資料」の「資料」とは、歴史的研究に用いる「史料」(古書)と、一般的な「資料」(“古いもの”ではない:例えば、昭和戦後や平成以降のもの)の両方が含まれると理解してよいだろうか。そうであるならば、今は貴重と言えるか不明であっても(“古いもの”でなくても)、「50年・100年後には、当時の様子が分かる貴重な情報になるかもしれない」資料の選定・収集を、「今から始める」という意識が重要になる(そうすれば、「少ない」とはならない)と考えられる。また、収集対象は、「本」だけであろうか。「本」となると、市販か個人・団体が自作した、「表装された一定の厚みがあるもの」に限られてしまう。確かに、図書館の利用者の多くは、「本」を手にするであろうが、本以外の資料(史料も含む)を収集・保存することも、図書館の重要な役割であると考ええる。自治体が編纂する『教育史』に関わったことがある者としては、編纂(原稿の執筆、掲載資料の選定)において、「本」だけを扱うということはないと言える。自治体や教育機関、企業、各種団体などが作成・記録した、「本」(の形式)ではない資料(・史料)も重要なものになる。既に収集しているかもしれないが、古い地元紙(新聞)に掲載されている、長久手村・町の記事も、貴重な資料になると考えられる。一方、近年の趨勢(技術革新やメディアの多様性)を踏まえると、「映像」資料も視野に入れることが求められるであろう。</p> <p>◆今後、関連資料(・史料)を収集するにおいては、その分量(点数)を増やすために、「事業目標」欄にある、「収集した資料の一部のテーマ展示」「郷土資料をテーマにした展示」の実施は、市民に資料(・史料)の面白さを感じてもらい、重要性を認識してもらうのに=収集への理解と協力を得るために、有効であろう。その他には、中・長期的な事業・企画=目標を設定することも考えられる。例えば、『市史』の編纂があげられる。「将来の編纂に向けて、資料(・史料)を募る」となると、収集のアピールになり、協力も得られやすいと考えられる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	生涯学習課
対象事業名	自主的な学習の支援(受講生・講師・サークル)		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	Ⅴ 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	(1) 市民の自主的な生涯学習活動の推進		
事業概要	生涯学習講座の開講、講師と受講生の協働		
事業目標	①年間の開講講座数 48講座 ・公民館講座 6講座 ・ながくて・学び・アイ講座 34講座 ・ながくて市民大学 6講座 ・大学連携講座 2講座 ②定員充足率 75% ③受講者満足度 80%		
	【実施事項】 ①チラシを作成・配布し、ホームページに掲載する。 ②受講生を集めるためチラシを作成・配布し、ホームページに掲載する。 ③受講生にアンケートを実施、講座満足度を把握する。		
事業の実施状況	①年間の開講講座数 20講座 ・公民館講座 4講座 ・ながくて・学び・アイ講座 9講座 ・ながくて市民大学 5講座 ・大学連携講座 2講座 ②定員充足率 82.6% ③受講者満足度 86.9%		
課題・問題点	問題点	課題	
	・市民に講座情報が伝わっていない。 ・学び・アイ講座については、申し込み方法が限定的(窓口・はがき)であるため、応募手法を増やす必要がある。	・生涯学習情報誌「スマイル」について、講師インタビューを掲載するなど、講座の内容をわかりやすく市民に伝える取り組みを行う。 ・ホームページからの申し込み受付を開始する。	
評価委員の意見	◆事業の実施状況をみると、「定員充足率」「受講者満足度」については、目標を上回っている。一方、年間における開講講座の総数や、「学び・アイ講座」に限った数については、目標を大きく下回っている。前者からは、講座内容の充実(質の高さ)が窺える。後者については、「課題・問題点」欄に記述はみられないが、「コロナ禍」が大きな要因であろうか。 ◆広報の課題としては、①講座の存在は知っているが、内容が分からず具体的なイメージが湧かない＝二の足を踏む状況と、②講座の存在自体を知らない状況が考えられる。①の場合であれば、「課題・問題点」欄の、「情報誌に、講師インタビューを掲載するなど、講座の内容を分かりやすく伝える」といった取り組みは適切である。先述したように、「講座内容の充実(質の高さ)」は窺えるので、そのアピールに力を入れてもらいたい。 ◆「事業目標」欄に、「受講生にアンケートを行い、講座の満足度を把握する」とあるが、アンケートにおいて、①満足度を把握するために、「自由記述」も設けているかどうか、②満足度の他に、「講座の情報(存在・内容)を何で知ったのか?」「申し込みの方法は何か?」「情報提供や申し込みの方法に関する希望は?」なども確認しているかどうか、といったことが気になる(「実施済み」なら結構です)。例えば、5段階評価のような、数値による情報は、「大まかな傾向」(満足度が高い/低い＝量・程度)を把握することはできても、具体的な改善方法を検討するのに必要な、「質」については不十分である。あと、情報提供や申し込みの方法の検討については、受講生(や予備軍)のIT(ICT)活用状況を踏まえることが重要と考えられる。		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	生涯学習課
対象事業名	小中学校施設の開放推進		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	Ⅴ 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	(2) スポーツ環境の整備		
事業概要	市民が日常的にスポーツ活動に親しむことができるように、学校教育に支障のない範囲で学校の体育施設を開放します。		
事業目標	長久手小学校と東小学校における学校開放可能種目を6種目に増やす。 目標稼働率85%		
	【実施事項】 長久手小学校及び東小学校と可能種目について協議を行う。		
事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度学校開放事業稼働率 中学校：94% 小学校：88.6% (運動場含む) 長久手小学校と東小学校の2校と協議し、現状設備で実施できる競技種目 長小：2種目(バレーボール、ビーチボールバレー)、東小：1種目(バレーボール)を追加し利用可能種目を6種目とした。 		
課題・問題点	問題点	課題	
	<ul style="list-style-type: none"> 北小のみ利用可能種目が5種目である。 	<ul style="list-style-type: none"> 北小の利用可能種目の追加 小学校の施設稼働率向上 	
評価委員の意見	<p>◆事業の実施状況(稼働率、種目の追加)は、事業目標をクリアしている。稼働率については、小学校よりも、中学校の方が高い。「課題・問題点」欄に、「小学校の施設稼働率向上」があげられていることもあり、その理由について、偶然なのか、算出方法によるのか、それとも、設備の充実度や種目の違いか、さらには、立地=利用(希望)者のアクセスの便などか、気になるところである。</p> <p>◆種目の追加にも関係するが、「現状設備で実施できるもの」を検討することはもちろん、予算・程度にもよるが(厳しいことと推察されるが)、「設備の充実により実施可能なもの」についても、「市民への開放のため」というよりも、「学校の子どもたちの(学びの充実の)ため」を基盤として考えてもらえると有難い(「子どもものことを考えた結果、市民にも恩恵が生じた」となるように)。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	文化の家
対象事業名	鑑賞体験事業		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	文化の家を拠点とした文化芸術環境の整備 文化・芸術体験の充実		
事業概要	鑑賞体験事業		
事業目標	入場率平均80%を目指す 音楽系 81% 演劇系 78%		
	【実施事項】 ・開催日2ヶ月前よりチケット発売 ・印刷物(チラシ)を3ヶ月前にDM(顧客)1000通送付、県内99の会館にチラシ設置依頼。 ・HP・SNSなどによる発信(週1回) ・プレスリリース(3週間前) ・公開羅針盤の掲示板に掲載(2週間前)		
事業の実施状況	音楽系(午後の佇みシリーズ、ベートーヴェン企画)平均103.4% 演劇系(「アリス」「ロロ」「二兔社」)平均60.5% コロナ感染症対策のため、客席を50%以下にして実施。消毒や換気、来場者の管理など万全の対策を講じて開催。		
課題・問題点			課題
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染状況の時期によって集客に影響した。 ・客席の入場数制限は、集客や回収率に大きく影響するため、補助金や助成金を得る必要がある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・音楽系は高齢者向けは好評だが20～30代の集客が弱い。 ・コロナ対策の一環として、オンラインによる配信も積極的に行う必要がある。
評価委員の意見	<p>◆「コロナ禍」(入場者数の制限)により、集客率の低下が生じた中、オンライン配信などの対応がなされている点は、評価できる。また、音楽系事業における鑑賞者の評価として、「コロナうつが吹き飛ぶ美しい音色。生演奏は久しぶりで良かった。」「コロナ禍で舞台での生演奏を聴く機会もなかったが、今日は生で聴けて幸せ。」といったものがあり、「音楽の力」を再確認できたとも、コロナ後の取組みの原動力になると考えられる。今後も新たな感染症の流行(10年に満たない間隔での繰返し)が指摘されているので、今回の経験を基に、平時における、「生の良さ」を一層実感できるような工夫と、非常時における、情報通信技術を活用した、柔軟で多様な対応の両方が求められる。</p> <p>◆「課題・問題点」欄に、「音楽系については、高齢者向けは好評だが、20～30代の集客が弱い」とある。「長久手市文化の家自主事業報告書」をみると、確かに、そうした傾向が確認できる。ただ、詳しくみると、入場率が低い若い世代向けのものでも、鑑賞者の評価は高い場合が多く、事業内容の充実(質の高さ)が窺える。若い世代の方が、紙媒体よりもインターネットによって情報を得ることが多いので、「事業目標」欄の「実施事項」にある、HP・SNSなどによる発信といった取組み(広報)の充実が求められる。この点については、「自主事業報告書」にある、「来場者アンケート調査」(どの媒体で情報を得たか、どの様な情報提供を希望するのか)とその分析の充実が必要になると考えられる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	文化の家
対象事業名	貸し空間事業		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実		
基本施策	文化の家を拠点とした文化芸術環境の整備		
事業概要	貸し空間事業		
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・光のホール・和室は使い方が十分に知られていない施設で、1日単位の稼働率が70%以下の施設の稼働率を上昇させる。 ・森・風・光のホール利用者の事前打合せが年400回ほどあり、時間調整に苦勞する現状に対応するため、打合せ方法を改善し、利用者の便宜をはかる。 		
	【実施事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・窓口の案内時に、音楽の練習場所としての光のホール、学生等の自習場所として和室を利用するよう案内をする。 ・利用者の要望に沿って、対面による打合せから電話による打合せへの変更。 		
事業の実施状況	光のホール 目標70%→51.7%、和室1 目標70%→65.5%、 和室2 目標70%→63.3% 電話による打合せ回数 170回 利用率向上に向け、SNS等を活用した広報を強化		
課題・問題点	課題		
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理費に対して施設使用料収入が少ない。 ・コロナ禍により、音楽(合唱、吹奏楽など)の貸室の利用を制限している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設使用料が他施設に比べ安価である。 ・コロナ禍の中で、音楽(合唱、吹奏楽など)の貸室利用を自粛している利用者もいることから、これ以上の利用の増加は難しい。 	
評価委員の意見	<p>◆年400回ほどにもなる、ホール利用者の対面による事前打合せ(時間調整)の負担軽減のため、電話による打合せを導入し、170回ほど実施したとある。この結果、①行政側・利用者側として、どれほどの負担軽減がなされたのか、②電話による打合せの課題は無かったのか、③対面・電話以外の方法もあり得るのか、といったことが気になる。</p> <p>◆稼働率が低い、「光のホール」「和室」は、「使い方が十分に知られていない施設」であり【「事業目標」欄】、「利用率向上に向けて、SNSなどを活用した広報の強化」を実施している【「事業の実施状況」欄】ものの、利用状況が設定した目標値に届いていない。この結果には、「コロナ禍」の影響も含まれていると思われるので、上述したような工夫(SNSなどを活用した広報の強化)や、「事業目標」欄の、「実施事項」にある、「窓口の案内時に、音楽の練習場所としての光のホール、学生などの自習場所としての和室の利用案内を行う」といった取組み、さらには、長久手市HPにある、「文化の家」ページ内の、「施設のご利用」(【3】光のホール)に掲載されている、チラシ「光のホールに新利用形態誕生」などの、正確な評価は難しい。その上でのことになるが(そして、既に取り組んでいると想像できるが)、①宣伝している施設の利用方法(音楽の練習場所、学生などの自習場所)に適した環境(設備・備品の状況)であるのか、②宣伝以外の利用方法はあり得るか(設備・備品の追加による)、③宣伝対象者を広げられないか、といった点について、あらためて検討する必要があると考えられる。</p> <p>◆「課題・問題点」欄に、「施設の維持管理費に対して、施設使用料収入が少ない。」「施設使用料が、他施設に比べて安価である。」といった記述がみられる。施設使用料の値上げを検討することは、やむを得ないが、関連する情報(他施設との比較など)の公開も含めた「事前アンケート」(意識調査・意見聴取)の実施など、市民の理解・協力を得られるよう、丁寧な準備が求められる。また、行政側の負担軽減とは矛盾する点もあるが、使用料の値上げ(利用者側のマイナス面)については、「設備・サービスの充実」など(プラス面)の提示も考慮する必要があると考えられる。近年、各自治体において、「使用料・手数料の見直し」が行われているが、その際に用いられることのある、「適正化」「受益者負担」といった言葉については、市民が理解・納得できる、厳密な定義(具体的な中身)が必要になる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	みどりの推進課平成こども塾
対象事業名	学校連携プログラムの推進		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	I 「生きる力」の育成に向けた取組の充実		
基本施策	(1) 自然と親しむ教育の推進		
事業概要	自然とのふれあい、体験を通じた環境教育、地域の人との交流、創作体験などの機会を通じて学び、生きる力を育みます。		
事業目標	①学校連携プログラムを合計71回実施する。(予定変更後は15回) ②多世代とのふれあいの場を設ける。 ③平成こども塾事業における講師の確保(目標3人)		
	【実施事項】 ①長久手の歴史、文化、食等を子どもたちに分かりやすく教え、体験させる。 ②プログラム体験を通じて講師との交流を深める。 ③現講師の知り合いに対して講師ができる人を勧誘してもらう。プログラム参加者の保護者への勧誘。ホームページ等の広報媒体により人材募集記事の掲載。大人向けプログラムの実施(2回)等。		
事業の実施状況	①及び②10月、11月に学校連携事業を15回(市が洞小学校2年6回、東小1年3回、北小1年6回)実施し講師と交流を図った。 ③生涯学習情報誌への人材募集記事の掲載(2回)、大人向けプログラム(2回)等の実施により3人加入。		
課題・問題点	問題点	課題	
	コロナ禍でプログラムが15回の実施にとどまったことにより、児童に体験させる機会が減少した。	①今の子どもたちは地域の歴史、文化、食等に触れる機会がほとんどない。 ②多世代とのふれあいの場が少ない。 ③こども塾事業に関して、講師の確保が難しい。	
評価委員の意見	<p>◆「コロナ禍」により、プログラムの実施回数が大幅に(71回から15回に)減少したが、以下に示すような、参加した児童や教員による感想から、当該事業の意義を十分に感じ取ることができる。児童からは、「焚き火を見るのも初めてだし、焚き火で焼き芋を焼くのも初めて。しかも、おいしくてビックリ。」「焼き芋は、今まで食べた中で一番甘かった。」「初めて竹とんぼをした。高く飛んで、うれしかった。」「見たことも無いような大きな松ぼっくりに、上手に飾り付けができて、うれしかった。」「竹に登ったら、景色がとてもきれいだった。」といった声が、また、教員からは、「焼き芋を初めて経験した児童がほとんどで、貴重な経験となった。」「昔の遊びを通して、様々な世代の方との交流ができた。」「年上の方に教えてもらったり、関わったりする機会も減っていると思うので、今後も続けて欲しい。」「全ての活動において説明が丁寧で、1年生にも分かりやすかった。」といった感想がある。</p> <p>◆「事業目標」欄において、「講師の確保(目標3人)」とあり、実施事項として、「広告媒体による人材募集記事の掲載」「プログラム参加者の保護者への勧誘」「大人向けプログラムの実施(2回)」などが掲げられている。その結果として、3人が講師に加入しており、評価できる。ただ、「課題・問題点」欄には、「講師の確保が難しい」とある。当該事業は、「学校連携プログラム(の推進)」であり、「平成こども塾」が「学校」と連携することで成立する。ただ、もう少し掘り下げると、近年取り組まれている、「地域学校協働本部推進事業」(における地域学校協働活動)＝学校と家庭・地域社会の連携も視野に入れる必要があると考えられる。なぜなら、地域学校協働活動の中には、「自然体験」が含まれているからである。これは、「長久手市教育振興基本計画」における、基本目標IV「地域・家庭・学校の連携強化と協働の仕組みづくり」に関連するものであり、評価委員が担当する、基本目標V「生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実」とは異なる。しかし、全部で五つある「基本目標」は、単独で成立するものではなく、相互に結びつく点が多く存在する。したがって、講師の確保についても、平成こども塾だけ(の企画・活動)で行うのではなく、学校側に関連する事業も含めて取り組むことが求められるであろう。近年では、子どもはもちろん、若い大人(保護者世代)でも、自然体験が乏しい場合が多いので、平成こども塾による、大人向けプログラムの他に、学校側の事業においても、保護者が自然体験できる企画・活動を検討する必要があると考えられる。</p>		

計画に基づく取組の点検・評価シート(令和2年度事業)

		担当課	みどりの推進課平成こども塾
対象事業名	プレーパーク（子どもの自由な遊び場）の推進		
教育理念	人間力を育み いつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり～自然共生・地域共存・多様性尊重～		
基本目標	I 「生きる力」の育成に向けた取組の充実		
基本施策	(1) 自然と親しむ教育の推進		
事業概要	自分の責任で自由に体験ができるプレーパークを推進します。		
事業目標	①プレーパークとは何かを地域の人に周知する。 ②組織化の調査等		
	【実施事項】 ①先進地見学1回、講演会の実施1回 ②組織化の調査		
事業の実施状況	①令和2年8月20日 てんぱくプレーパーク見学。 令和2年11月15日 講演会「引き算の子育てのススメ」開催。 ※ ニュースレターを2号発行（ホームページ掲載含む）し、情報の拡充を図った。 ②近隣市区町を対象としたアンケートによる聞き取りの準備を行った。		
課題・問題点	問題点	課題	
	自らプレーパークを立ち上げようとする市民数名による担い手は現れたが、コロナ禍により活動ができなくなった。	①プレーパークとは何か地域の人に知られていない。 ②プレーパークの担い手がいない。	
評価委員の意見	<p>◆当該事業について、現段階では、「事業目標」欄の、「プレーパークとは何かを地域の人に周知する」（実施事項①：先進地の見学、講演会の実施）や「組織化の調査」（実施事項②：近隣市区町対象のアンケートの準備）が妥当である。その上でのことになるが、以下の点について、気になる。「課題・問題点」欄には、「自らプレーパークを立ち上げようとする、市民数名による担い手は現れた」とあるが、手を挙げた理由（キッカケ）や、市民の構成（年齢、立場、関係性）—先進地見学や講演会が役に立ったのか、見学や講演会にはどのような年齢・立場の人が何人ほど参加したのか—を知りたい【市HPに掲載の「プレーパークニュースNo.2」に、大まかな情報は掲載されているが】。もし、実施事項①が効果的であるならば、そして、（まだ）「プレーパークとは何か地域の人に知られていない」【「課題・問題点」欄①】ならば、さらに、「プレーパークの担い手がいない」【「課題・問題点」欄②】ことをクリアするには、より多くの市民がプレーパークに触れる「第一歩」の機会を増やしていくことが求められる。その点からすれば（既に実施しているかもしれないが）、上述の「プレーパークニュース」以外に、特定非営利活動法人・日本冒険遊び場づくり協会のHPにある情報—例えば、「冒険遊び場についてみよう！Q&A」（誰がやっているの？、お金はいるの？、会員にならなくても遊べるの？、など）、「冒険遊び場づくりをはじめよう」（①ひとりでもできること：冒険遊び場に行く、②仲間と一緒に考える：仲間をつくる）、「協会が行っている支援プログラム」など—を、市民に周知することが基本になると考えられる。また、前事業（学校連携プログラムの推進）でも述べたように、プレーパーク（の推進）においても、平成こども塾による取組み（発信）に限らず、遊びの主人公である子どもたちが、平日の多くの時間を過ごす、学校との連携を視野に入れる必要があるだろう。</p>		

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	事業名	開催期日・会場	事業の目的・対象・内容等	入場料等	新規継続	前回実績	審査結果
1	R3.5.14	NPO法人 公園水泳クラブ 二村京子	NPO法人 公園水泳クラブ 水泳クラブ水泳教室等 こどももコース、女性コー ス、一般男女コース、選 手・ジュニア育成コース	R3.7.1～R4.3.31 公園水泳クラブ 公園水泳クラブ	目的：水泳の正しい知識と技術の修得を第一の目的とし、 水泳を通じて健康づくりを図る。 対象：幼児、小学生、中学生、高校生、一般 内容：地域住民の健康増進に寄与し、合わせて青少年の健 全育成を目的とした水泳教室を開催する。	新規入会金2,500円 5,500円～10,000円/月	新規	—	後援 R3.6.28 専決処分 ・書類完備 ・指摘事項なし
2	R3.6.1	朝日新聞名古屋本 社 藤中剛	朝日新聞「親子で作文・ス クラップ教室」	R3.8.8 文化の家	目的：小学生・中学生が新聞を教材とし作文や記事のスク ラップをすることを通して、読解力や情報処理力、表現力 を鍛え時事力を磨く。 対象：長久手市全域及び名古屋市長久手市東区の一部地域の小学 生・中学生とその保護者 内容：新聞の活用方法を学ぶ。	無	新規	—	後援 R3.7.9 専決処分 ・書類完備 ・指摘事項なし
3	R3.6.3	西川源役員会 長久 手・尾張旭支部 デイクソン 雅子	令和3年度文化庁伝統文化 親子教室「日本舞踊を踊り ましよう」	教室：R3.11.7～R4.1.15 (全8回) 福祉の家 発表会：R4.1.15 文化の家	目的：伝統文化の一つである日本舞踊の継承。 対象：園児及び小学生 内容：文化庁伝統文化親子教室事業の委託を受けた事業。 伝統文化である日本舞踊を体験することにより、礼儀作 法、着物の着付け、舞扇等の小道具や舞台衣装等に触れる ことで日本の伝統文化を継承する。	無料 教材費（園児） 2,970円のみ必要	新規	—	後援 R3.7.9 専決処分 ・書類完備 ・指摘事項なし

No.	申請日	申請者	事業名	開催期日・会場	事業の目的、対象・内容等	入場料等	新規継続	前回実績	審査結果
4	R3. 6. 10	株式会社クロノス 代表取締役 荒川 健吾	令和3年8月 口論義ナイトマルシェ	R3. 8. 14、8. 15 口論義運動公園	目的：口論義運動公園の周知、市民の活躍と披露の場を作り、地域の活性化と親交を目的とする。 対象：長久手市・日進市をはじめとした近隣市民 内容：近隣地域の方々にキッチンカーやテントの出店を募り、コロナ禍で発表の場を失っているサークルや部活動、ボランティア団体などに、ステージ発表の場を提供し、地域の活性化と親交につなげるイベントを開催する。	テント出店料 1日3,300円 キッチンカー出店料 1日5,500円 ステージ発表・来場 無料	新規	-	後援 R3. 7. 9 専決処分 ・書類完備 ・指摘事項なし
5	R3. 7. 6	公益財団法人愛知県 都市整備協会 愛・地球博記念公 園管理事務所 所長 青山知弘	第9回 モリコロパーク JAZZ DAY	R3. 10. 10 愛・地球博記念公園 大 学生広場(雨天時 地球 市民交流センター屋内広 場)	目的：音楽に関する催し物であり、日頃なかなか聴くことができないジャズビッグバンドの生演奏を聴く機会を提供する。 対象：愛・地球博記念公園来園者 内容：大学生、社会人のアマチュアビッグバンドのジャズ生演奏を行う。	無	継続 2年目	後援 (R2新型コロナウイルス のため中止) R1. 5. 28	後援 R3. 7. 19 専決処分 【R3許可方針】 ・書類完備 ・指摘事項なし
6	R3. 7. 7	日本福祉大学瀬 戸・尾張旭・長久 手地域同窓会 会長 江尻忠之	第13回 文化講演会	R3. 11. 7 ・バルティセと ・オンライン	目的：大学における研究・教育の成果を社会に還元する。 対象：一般市民 内容：「超高齢化社会における“家族”への支援と看護」のテーマで講演を行う。	無	継続 2年目	後援 (R2新型コロナウイルス のため中止) R1. 6. 26	後援 R3. 7. 19 専決処分 【R3許可方針】 ・書類完備 ・指摘事項なし
7	R3. 7. 5	名古屋法務局人権 擁護部 部長 福田克則 愛知県人権擁護委 員連合会 会長 山本光子	第49回人権を理解する作 品コンクール	R3. 10. 15～R4. 2. 15 展示：名鉄百貨店本店	目的：人権尊重の理念を理解し、豊かな人権感覚を身につけてもらう。 対象：県内に在学する小・中学生 内容：人権に関するテーマでポスター・書道・標語を募集・展示する「人権を理解する作品コンクール」を実施する。	無	継続 3年目	後援 R2. 8. 24	後援 R3. 7. 19 専決処分 ・書類完備 ・指摘事項なし

資料 3

みどりの推進課報告事項（7月実施）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和3年7月25日現在

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考
1	3	土	こどもファーム(竹林への施肥、夏野菜収穫)	年間会員24	17	8	1	
2	4	日	江戸古式水鉄砲作り(AM)	15	16	13	0	
3	4	日	江戸古式水鉄砲作り(PM)	15	14	12	0	
4	10	土	こどもファーム(畝作り、夏野菜手入れ・収穫)	年間会員24	18	10	2	
5	11	日	竹とんぼを作ろう	15	15	14	0	
6	17	土	こどもファーム(畝作り、にんじん・水菜種まき)	年間会員24	18	11	1	
7	18	日	暮らしの道具作りと料理教室 「米袋と藁のクッションとお米料理」	年間会員15	15	12	0	
8	24	土	こどもファーム(きゅうり苗植付け、夏野菜手入れ)	年間会員24	15	9	1	
9	25	日	書道・さし絵講習会	年間会員20	15	9	0	
10	30	金	介助犬を知ろう	20 (保護者含む)				
11	31	土	こどもファーム	年間会員24				
12	31	土	ネイチャーゲーム 「昆虫採集と生き物の不思議を知る」	年間会員15				
計					143	98	5	246

学校連携プログラム

No.	日(曜日)	プログラム名	子ども	大人	備考
1	7日(水) ～ 9日(金)	長小5年 飯盒炊さん、カレーライス作り	/	/	の 中 ス 健感 止 康染 (新 を拡 型 守大 防 る止 と たため) コ 子ロ ども ナ イル
2	13日(火) ～ 15日(木)	市小5年 飯盒炊さん、カレーライス作り	/	/	
計			0	0	0

みどりの推進課報告事項（8月実施予定）

平成こども塾プログラム

（単位/人） 令和3年7月25日現在

No.	日	曜日	プログラム名	定員	子ども	大人	未就学	備考
1	1	日	君もハリガネアーティスト	15				
2	1	日	川でガサガサ生きもの調べ	20 (保護者含む)				
3	4	水	マイ・サラダボウルを作ろう(AM)	8				
4	4	水	マイ・サラダボウルを作ろう(PM)	8				
5	7	土	こどもファーム	年間会員24				
6	8	日	竹の水鉄砲作り(AM)	15				
7	8	日	竹の水鉄砲作り(PM)	15				
8	11	水	こどもファーム	年間会員24				
9	21	土	こどもファーム	年間会員24				
10	22	日	「不思議な空間」万華鏡を作ろう	15				
11	28	土	こどもファーム	年間会員24				
12	27	日	竹鉄砲作り	15				
計					0	0	0	0

学校連携プログラム

No.	日(曜日)	プログラム名	子ども	大人	備考
1	なし				
計			0	0	0

資料 4

文化の家事業報告(7月)

7/2(金)	10:30	ふくしであーと ハートフルハウス 楽家晴・楽居暮	25 (楽居暮は雨天中止)	名
	目的	フレイル抑制・市民交流		%
7/8(木)	10:00	シネマの楽しみ「市民ケーン」	36	名
	14:00	シネマの楽しみ「市民ケーン」	38	名
	目的	市民参画・交流・映像鑑賞	92.5	%
7/8(木)	19:00	夜の実験室ジャズとクラシックの間／情報ラウンジ	47	名
	目的	音楽鑑賞・コロナ対策実験事業		%
7/9(金)	1回	中学校であーと 南中学校 アイリッシュ音楽(フィドル、ギター)	1年生対象	名
	目的	アウトリーチ・エデュケーション		%
7/11(日)	15:00	フレンズ企画 アンサンブルクノスペン	114	名
	目的	市民参画 音楽鑑賞	83.9	%
7/13(火)	10:30	名古屋大学オンラインアウトリーチ 創造スタッフ(ピアノ、打楽器)	20+@	名
	目的	アウトリーチ シティPR		%
7/13(火)	14:00	対話型鑑賞ワークショップ in 日東工業	12	名
	目的	公民連携・アウトリーチ		%
7/14(水)	11:00	アートデリバリー/青少年児童センター	10	名
	目的	アウトリーチ・音楽体験		%
7/15(木)	1回	中学校であーと 北中学校 ジャズ音楽(ピアノ、ベース、ギター)	一年生対象	名
	目的	アウトリーチ・エデュケーション		%
7/22(木)	11:00 14:00	おんぱくプレ事業／イオンホール 出演:創造スタッフ	30 35	名
	目的	アウトリーチ・音楽体験・プレ企画		%

今後の予定

8/1(日)	15:00	おんぱく2021 ハイブリッドライブ 出演:渋さ知らずオーケストラ&創造スタッフ		名
	目的	音楽体験・音楽鑑賞		%
8/9(月・祝)	14:00	ダンスであそぶワークショップ 講師:林友里菜(創造スタッフ)		名
	目的	市民交流・身体表現体験・親子参加		%

8/12(木)	10:00	対話型鑑賞ワークショップ／市職員・教員対象		名
	目的	職員交流・コミュニケーション向上		%
8/18(水)	10:00	パントマイムでコミュニケーション体験		名
	目的	子ども参加		%
8/19(木)	11:00	夏休みファミリーイベント		名
	14:00	ホール見学SHOW		名
	目的	市民交流・身体表現体験・親子参加		%
8/20(金)	18:30	文化と地域デザイン講座／医療現場で芸術を展開する ゲスト:森口ゆたか(NPOアーツプロジェクト)		名
	目的	まちづくり・文化政策		%
8/21(土)	10:00	キッズサマーシネマ「ワンダー君は太陽」		名
	14:00	キッズサマーシネマ「ワンダー君は太陽」		名
	目的	市民参画・交流・映像鑑賞		%
8/28(土)	16:00	午後の佇み バロック音楽でふらっと時間旅行		名
	目的	音楽鑑賞		%
9/4(土)	14:00	ジョイントフェスティバル らふいゆれふいゆ パントマイム公演		名
	目的	広域連携・親子参加・舞台鑑賞		%
9/4(土)	15:00	らふいゆれふいゆバックステージツアー		名
	目的	舞台体験・親子参加		%
9/5(日)	11:00	シモシュの0歳から楽しめる音楽会		名
	目的	幼児参加・音楽鑑賞		%

■視察受け入れ

7/1(木) 豊明市役所市民協働課(施設の貸し館管理について)

おはなし会

事業名	日時	参加人数
小学生向けおはなし会 ストーリーテリング (学校連携司書+学校連携ボランティア協力)	7/20(火) 14:00~14:30	20人
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (職員+図書館ボランティア協力)	中 止 (新型コロナウイルス 感染症拡大防止のため)	
大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅)		
おはなし会〔幼児から低学年〕 (吾亦紅)		
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談		
ブックスタートのおはなし会 (職員)		
おはなし会〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア)		
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア)		
英語の絵本のおはなし会 (レディバグ)		

※1階はなしのひろばは制限を設けて読み聞かせルームとして提供。(1回につき1組)

閲覧室内企画展示

テーマ	内容	実績
さんぽの達人	旅行や繁華街への外出が制限される中、近所の散歩が息抜きになる。散歩の楽しみ方を手ほどきする本を約70冊展示。	5/26~7/21で貸出冊数203冊 貸出回転率290% コメント:最近、関心の高まっているテーマとし、いわゆる“散歩本”以外の本を中心に集めた。
オビオビ大作戦	夏休みの課題である読書感想文に向けた展示。手に取りやすくしてもらおう工夫として、一冊ずつに紹介文(帯)を付けて96冊展示。	7/1~7/24で貸出冊数95冊 貸出回転率99% コメント:今年度は読書感想文の課題が必須とのこと。夏休み開始以降に貸出が増加すると予想し、追加する予定。
スポーツをよんでたのしもう	オリンピック・パラリンピック開催に関連し、スポーツをテーマにした絵本や児童向け読み物を65冊展示。	5/26~7/24で貸出冊数276冊 貸出回転率425% コメント:登場人物が多く賑やかな内容の絵本を中心に選定した。利用の少ない閉架書庫の本を半数程度用意した。

その他

雑誌スポンサー【新規】	愛知淑徳大学 4誌のスポンサー決定(広告審査会7/13) 8月より開始
学校連携事業会議	7/20(火) 15:00~16:00 2階AVルーム 学校図書館担当教諭と中央図書館との相互連携会議
読み聞かせボランティア フォローアップ講座	7/30(金) 10:00~11:30 2階AVルーム

8月の予定

おはなし会

事業名	日時・備考
大人のおはなし会〔読書会〕（吾亦紅）	中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (職員+図書館ボランティア協力)	
おはなし会〔幼児から低学年〕（吾亦紅）	
ブックスタートのおはなし会（職員）	
おはなし会〔幼児から低学年〕（図書館ボランティア）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア） 保健師育児相談	
英語の絵本のおはなし会（レディバグ）	

閲覧室内 企画展示

※図書館の開館状況により変更の可能性あり

テーマ	内容
パーティーしようよ！！	現在は大勢でわいわいすることができない状況のため、本を読むことで楽しい気持ちになるようなパーティーを題材にした児童書を約30冊展示。
長久手高校連携 「高校生に人気のある本とPOP展」	高校生向きに、長久手高校のPOP展の作品と貸出ランキング上位本に加え中央図書館で中高生によく読まれている本を約60冊展示。

その他

小学4年生 図書館見学	8/4(水)、8/5(木) 1回目 10:00～11:00 2回目 15:00～16:00 各日、回とも定員10名 市内在住の小学4年生対象
-------------	---

○新型コロナウイルス感染症拡大防止について

【令和3年7月時点の部分開館内容】

- 1 利用時間 1時間程度まで
- 2 出入口設置のサーマルカメラでの検温を実施
- 3 制限の上、利用できるサービス
はなしのひろば（1回につき1組限定）、特別資料閲覧室の郷土資料の利用（席数は2席まで）、1階部分の閲覧席（席数は半減）、学習室（会議室、多目的ルーム）の利用（席数は半減、入口での記名等が必要）、ギャラリー・AVルーム（人数制限などあり）
- 4 利用できないサービス
読書室（和室）、AVブース、ウォータークーラー
- 5 おはなし会は当面の間中止し、乳幼児向けおはなし会で配布していたブックスタートパックはレファレンスカウンター配布に変更
- 6 図書館ホームページからの再貸出回数の制限なし（通常は1回のみ）
- 7 新刊本提供は3密を避けるため、閲覧室内の複数の場所に随時設置

令和3年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 新規読み聞かせボランティアの育成	読み聞かせの回数を増やしたい	団体を1団体(10人)増やす	1. 新規ボランティアを対象とした読み聞かせ講座を実施。 2. 事務局がフォローしながら、団体を立ち上げる。 3. 新規ボランティアによる新たな読み聞かせ会を実施する。	令和元~2年度に開催した「読み聞かせボランティア養成講座」参加者に対し、おはなし会を7/30(金)に実施。 4/16 5/14 7/30 7/30 7/30 7/30 団体登録	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標1-2-(4) 新規団体なし 団体登録
2 本の展示の実施	本の魅力を伝える機会が少ない	テーマ展示本の貸出回転率を1.2とする(展示冊数の1.2倍)	1. 図書館員が自身で企画した展示の実施。 2. 閉架の図書も展示図書に組み込む。 3. 選定したテーマに基づき本を専用スペースに2か月単位で展示。 4. 展示本の位置情報の変更、入力処理や、人目を引くディスプレイをし、利用者が手に取りやすくする。	① 棚27番(南玄関)「さんぽの達人」 ② 北玄関棚「オビオビ大作戦」 ③ 棚24番(カウンター前)「スポーツをよんでたのしもう」 ①290% ②554% ③331% ④137% テーマ展示本の貸出回転率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ① 図書館利用の促進
3 図書館ホームページの充実化	ホームページがわかりにくい	年間閲覧者数を16万人以上とする	1. ホームページの更新を年間36回実施する。 2. 新規項目を年間で6回掲載する。	<更新内容> ・児童館図書室お知らせ ・読み聞かせ動画追加 ・小学生向けおはなし会 ・図書館見学募集 ・閉館日お知らせ ・ベビーカー導入 ・新着図書(4回) ホームページ更新回数 7回 10回 11回 10回	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ① 図書館利用の促進
4 延滞対策事業	延滞本が多い	・月次集計(3日~3年)時点での延滞冊数を800冊以内とする。 ・20日以上30日未満の延滞冊数を毎月300冊以内とする。	1. 延滞者に督促はがきを毎週郵送。 白色はがき:15日以上30日未満 黄色はがき:30日以上100日未満 2. 40日以上延滞者は貸出禁止措置後、次回貸出時に職員からの徹底注意(マナーの説明、イエローカードを渡す)。 3. 40日以上延滞者へ返却日お知らせメールの周知をする。 4. 新規登録者に延滞注意喚起、返却日お知らせメール周知をする。	・100日以上延滞者への封書による督促をし ・延滞者へ督促はがきを郵送した。 ・15日以上30日未満 冊 ・30日以上100日未満 冊 ・20日以上3年未満(督促電話) 冊 ・40日以上(貸出禁止措置) 冊 延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年)15日以上100日未満 新規登録者に延滞注意喚起、返却日お知らせメールを周知(通年) 集計と検証(毎月)3日以上3年未満の合計 535冊 640冊 635冊 冊	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

2歳-3歳児向け おすすめ絵本

長久手市中央図書館 R2年3月作成

	題名	作/絵	出版社	初版年	ラベル	棚番
1	あがりめさがりめ	ましませつこ/さく・え	こぐま社	1994	緑色E	20
2	アンガスとあひる	マージョリー・フラック/さく・え	福音館書店	1974	橙色丸	39
3	いちご	平山和子/さく・え	福音館書店	1989	黄色E	20
4	おいしいおと	三宮麻由子/さく ふくしまあきえ/え	福音館書店	2008	黄色E	20
5	おおきなかぶ	内田莉莎子/さいわ 佐藤忠良/え	福音館書店	1966	金色テープ	はなしの ひろば前
6	おでかけのまえに	筒井頼子/さく 林明子/え	福音館書店	1981	黄色E	20
7	おにぎり	平山英三/さく・え	福音館書店	1992	黄色E	20
8	おべんとうだれとたべる?	あずみ虫/さく・え	福音館書店	2015	橙色丸	39
9	おやすみなさい コッコさん	片山 健/さく・え	福音館書店	1988	黄色E	20
10	かばくん	岸田衞子/さく 中谷千代子/え	福音館書店	1966	橙色丸	39
11	きつねとねずみ	ピアンキ/さく 山田三郎/え	福音館書店	1979	橙色丸	39
12	きゃべつばたけのぴよこり	甲斐信枝/さく・え	福音館書店	2017	緑色E	20
13	サンドイッチサンドイッチ	小西英子/さく・え	福音館書店	2008	黄色E	20
14	ぞうくんのさんぽ	なかのひろたか/さく・え	福音館書店	1977	橙色丸	39
15	たんぼぼ	平山和子/さく・え	福音館書店	1976	緑色E	はなしの ひろば前
16	ちいさいじどうしゃ	ロイス・レンスキー/さく・え	福音館書店	1971	緑色E	20
17	ちいさなねこ	石井桃子/さく 横内襄/え	福音館書店	1967	橙色丸	39
18	ティッチ	パット・ハッチンス/さく・え	福音館書店	1975	橙色丸	39
19	できるかな?	エリックカール/さく・え	偕成社	1997	水色丸	36
20	てぶくろ	ラチョフ/え	福音館書店	1965	橙色丸	39
21	どろだんご	たなかよしゆき/ぶん のさかゆうさく/え	福音館書店	2002	黄色E	20
22	のせてのせて	松谷みよ子/ぶん 東光寺啓/え	童心社	1969	黄色E	20
23	はなをくんくん	ルース・クラウド/ぶん マーク・サイモント/え	福音館書店	1974	橙色丸	39
24	はらぺこあおむし	エリック・カール/さく	偕成社	1976	水色丸	36
25	めのまどあける	谷川俊太郎/ぶん 長新太/え	福音館書店	1984	黄色E	20
26	もけらもけら	山下洋輔/さく 元永定正/え	福音館書店	1990	橙色丸	39
27	もりのなか	マリー・ホール・エッツ/さく・え	福音館書店	1974	橙色丸	39
28	ゆかいなかえる	ジュリエット・キープス/さく・え	福音館書店	1964	黄色E	20
29	ロージーのおさんぽ	パット・ハッチンス/さく・え	偕成社	1975	水色丸	36
30	わたしのワンピース	にしまさかやこ/さく・え	こぐま社	1969	黄色E	20

3歳-4歳向け おすすめ絵本

長久手市中央図書館 R3年5月作成

	題名	作/絵	出版社	初版年	ラベル	棚番
1	あたしもびょうきになりたいな!	フランツ=ブランデンベルク/さく アリキ=ブランデンベルク/え	偕成社	1983	水色丸	36
2	いっしょにうたって! たのしいうたの絵本	ましませつこ/さく・え	こぐま社	2000	緑色E	20
3	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック/さく・え	富山房	1975	黄色丸	40
4	かぜフーホッフ	三宮麻由子/さく 斎藤俊行/え	福音館書店	2013	黄色E	20
5	ガンピーさんのふなあそび	ジョン・バーニンガム/さく・え	ほるぷ出版	1978	赤色丸	42
6	ぐりとぐら	中川李枝子/さく 大村百合子/え	福音館書店	1967	橙色丸	39
7	げんきなマドレーヌ	ルドウィッヒ・ベームエルマンズ/さく・え	福音館書店	1972	橙色丸	39
8	仔牛の春(こうしのはる)	五味太郎/さく・え	偕成社	1999	水色丸	36
9	こすずめのぼうけん	ルース・エインズワース/さく 堀内 誠一 /え	福音館書店	1977	橙色丸	39
10	ごろごろにゃーん	長新太/さく・え	福音館書店	1984	橙色丸	39
11	三びきのこぶた	イギリスの昔話 山田三郎/え	福音館書店	1967	金色テープ	はなしの ひろば前
12	三びきのやぎのがらがらどん	ノルウェーの昔話 マーシャ・ブラウン/え	福音館書店	1965	金色テープ	はなしの ひろば前
13	しずかなおはなし	サムイル・マルシャーク/さく ウラジミール・レーベテフ/え	福音館書店	1974	橙色丸	39
14	すてきな三にんぐみ	トミー・アングラー/さく・え	偕成社	1969	水色丸	36
15	せきたんやのくまさん	フィービ・ウォージントン/さく・え セルピ・ウォージントン/さく・え	福音館書店	1987	橙色丸	39
16	だるまちゃんくてんぐちゃん	加古里子/さく・え	福音館書店	1967	橙色丸	39
17	たろうのおでかけ	村山 桂子 /さく 堀内 誠一 /え	福音館書店	1966	橙色丸	39
18	ちいさいしょうぼうじどうしゃ	ロイス・レンスキー/さく・え	福音館書店	1970	橙色丸	39
19	でんしゃにのったよ	岡本雄司/さく・え	福音館書店	2013	橙色丸	39
20	どろんこおそうじ	さとうわきこ/さく・え	福音館書店	1990	橙色丸	39
21	どろんこハリー	ジーン・ジオン/さく マーガレット・プロイ・ブリアム/え	福音館書店	1964	橙色丸	39
22	にぎりめし ごろごろ	日本の昔話 赤羽末吉/え	福音館書店	1994	緑色テープ	はなしの ひろば前
23	ねずみのすもう	日本の昔話 赤羽末吉/え	偕成社	1983	緑色テープ	はなしの ひろば前
24	ねむいねむいおはなし	クリ・シュルヴィッツ/さく・え	あすなろ書房	2006	青色丸	35
25	ぼく、お月さまとはなしたよ	フランク・アッシュ/さく・え	評論社	1985	黄色E	20
26	まあちゃんのながいかみ	たかどのほうこ/さく・え	福音館書店	1995	橙色丸	39
27	まほうのコップ	藤田千枝/原案 川島敏生/写真 長谷川摂子/文	福音館書店	2012	橙色丸	39
28	やさい	平山和子/さく・え	福音館書店	1982	橙色丸	39
29	やさいのおなか	きうちかつ/さく・え	福音館書店	1997	橙色丸	39
30	わたしとあそんで	マリー・ホール・エッツ/さく・え	評論社	1968	黄色丸	40

令和3年

8月

保育園給食献立表

長久手市立長久手給食センター

日・曜	献立名	主な材料とその働き			午後のおやつ
		主に体をつくるものになるもの 赤の仲間	主に体の調子を整えるものになるもの 緑の仲間	主にエネルギーのもとになるもの 黄の仲間	
2月	大豆ごはん かきたま汁 生揚げのみそ炒め	牛乳 鶏肉、大豆 たまご、豆腐 豚肉、生揚げ、みそ	にんじん、ごぼう、しめじ、こんにゃく ほうれん草 キャベツ、にんじん、たまねぎ、干しいたけ、いんげん	米、もち米、さとう、米油 小町ふ、でんぶん 米油、さとう、でんぶん	野菜&果物ジュース ベルギーワッフル
3火	ごはん(各園炊飯) 夏野菜のカレー ごぼうサラダ ゼリー和え	牛乳 豚肉、スキムミルク、粉チーズ まぐろ油漬	たまねぎ、にんじん、かぼちゃ、ズッキーニ、トマト、バナナ、りんご ごぼう、にんじん、大根、きゅうり みかん、黄桃、パイナップル	米 バター、こむぎこ、米油 米油、さとう いちごゼリー	かみかみおやつ 3-5歳児：きらず揚げ 0-2歳児：野菜ウエハース
4水	委託弁当 ごはん 野菜ふりかけ さんま竜田揚げ やきそば 大根ごまクリームサラダ みかんゼリー	牛乳 さんま竜田揚げ 豚肉	野菜ふりかけ キャベツ、にんじん、ピーマン 大根、にんじん、えだまめ	ごはん 大豆油 やきそば、大豆油、なたね油 ごまクリームドレッシング みかんゼリー	ブルーベリータルト
5木	スライスパン りんごジャム ポークビーンズ チキンハムサラダ 野菜のグラタン	牛乳 豚肉、大豆 チキンハム	たまねぎ、にんじん、ピーマン、パセリ キャベツ、きゅうり、にんじん、レモン果汁 野菜のグラタン	スライスパン りんごジャム じゃがいも、さとう、オリーブ油 米油、さとう 野菜のグラタン	ミニ小魚ほんせん
6金	切干大根の混ぜごはん 冬瓜のみそ汁 豆腐ハンバーグ ミニゼリー(ぶどう)	牛乳 鶏肉 油揚げ、みそ 豆腐ハンバーグ	切干大根、しめじ、にんじん、ごぼう、えだまめ 冬瓜、にんじん、ねぎ たまねぎ、赤ピーマン	米、さとう、米油 さとう、米油、でんぶん ミニゼリー(ぶどう)	いちごスティックケーキ
7土	おにぎり弁当 魚肉ソーセージ オレンジ	牛乳 ソーセージ 魚肉ソーセージ	オレンジ	おにぎり	
10火	ごはん 大根葉ふりかけ 肉じゃが ちくわサラダ	牛乳 豚肉 ちくわ	大根葉ふりかけ たまねぎ、いんげん、こんにゃく、にんじん キャベツ、きゅうり、にんじん	米 じゃがいも、さとう、米油 ごまドレッシング	ミニミレービスケット
 8月11(水)~14(土)は家庭弁当になります。 					
16月	委託弁当 ごはん 赤しそふりかけ かぼちゃ挽肉フライ 豚すき煮 春雨サラダ パイナップルシロップ煮	牛乳 かぼちゃ挽肉フライ 豚肉 まぐろ油漬	赤しそふりかけ はくさい、たまねぎ、にんじん キャベツ、えだまめ、とうもろこし パイナップルシロップ煮	ごはん 大豆油 さとう 春雨、フレンチドレッシング	一口しょうゆせんべい
17火	委託弁当 ごはん 野菜ふりかけ キャベツメンチカツ ナポリタンスパゲティ チンゲンツナ和え パイナップルシロップ煮	牛乳 キャベツメンチカツ まぐろ油漬	野菜ふりかけ たまねぎ、ピーマン チンゲン菜、キャベツ パイナップルシロップ煮	ごはん 大豆油 スパゲティ、大豆油、なたね油 さとう	発酵乳65ml ミニ野菜スティック
18水	中華おこわ 水きょうざスープ 野菜と魚介のオイスター炒め アップルコンポート	牛乳 豚肉 水きょうざ えび、いか、鶏肉	干しいたけ、にんじん、えだまめ たまねぎ、チンゲン菜、にんじん、干しいたけ、ねぎ、しょうが 赤ピーマン、たまねぎ、ブロッコリー アップルコンポート	米、もち米、さとう、米油 米油、ごま油 米油	豆乳ドーナツ
19木	くるロールパン パンブキンスープ ツナサラダ 鶏肉のマーマレードソースがけ	牛乳 スキムミルク まぐろ油漬 鶏肉	かぼちゃ、たまねぎ、パセリ キャベツ、きゅうり、にんじん、レモン果汁 たまねぎ	くるロールパン バター、こむぎこ、米油 米油、さとう マーマレード、米油	小魚スナック
20金	えだまめごはん 白みそ汁 かれのい甘酢だれ ミニゼリー(洋なし)	牛乳 豚肉、油揚げ、みそ かれい	えだまめ 大根、にんじん、ねぎ たまねぎ、干しいたけ、赤ピーマン	米 じゃがいも 米油、さとう、でんぶん ミニゼリー(洋なし)	みかんクレープ
21土	ツナパン 型抜きチーズ オレンジ	白桃 豆乳 ツナ チーズ	オレンジ	ロールパン、マヨネーズ	
23月	ごはん なす入りマーボー豆腐 パンパンジー	牛乳 豆腐、豚肉、みそ 鶏肉	なす、ねぎ、にら、しょうが もやし、きゅうり、にんじん	米 さとう、でんぶん さとう、ねりごま、ごま油	黒糖蒸しパン
24火	ごはん(各園炊飯) 花ふのおすまし 切干大根の煮物 根菜コロッケ	牛乳 豆腐 油揚げ、ちくわ、鶏肉	えのきたけ、みつば、干しいたけ 切干大根、いんげん、にんじん 根菜コロッケ	米 花ふ さとう、米油 根菜コロッケ、米油	豆乳アイスクリーム
25水	チキンライス カレースープ わかさぎフリッター 型抜きチーズ	牛乳 鶏肉 ベーコン わかさぎフリッター チーズ	たまねぎ、にんじん、しめじ、グリーンピース キャベツ、たまねぎ、とうもろこし、マッシュルーム、にんじん、パセリ	米、さとう、米油 さとう、オリーブ油	わらびもち
26木	ロールパン やきそば わかめスープ しゅうまい	牛乳 豚肉、青のり粉、かつおぶし 鶏肉、わかめ しゅうまい	キャベツ、にんじん、ピーマン たまねぎ、チンゲン菜、にんじん、えのきたけ、しょうが	ロールパン やきそば、米油 米油、ごま、ごま油	手作りキャロットゼリー (にんじん・レモン果汁・ クールゼリー・オレンジキュラソー・ ホイップクリーム)
27金	ごはん 夏の豚汁 まぐろと野菜のあんかけ パイナップル	牛乳 豚肉、みそ まぐろ	トマト、たまねぎ、なす、にんじん、しょうが たまねぎ、赤ピーマン、しめじ、しょうが パイナップル	米 じゃがいも 米油、さとう、でんぶん	リングドーナツ
28土	おにぎり弁当 一口チーズ オレンジ	牛乳 ソーセージ チーズ	オレンジ	おにぎり	
30月	ひじきごはん とうもろこし薄くず汁 揚げ鶏とかぼちゃの甘辛だれ	牛乳 ひじき、鶏肉 豚肉、豆腐 鶏竜田揚げ	にんじん、こんにゃく、干しいたけ とうもろこし、にんじん、たまねぎ、ねぎ、干しいたけ かぼちゃ、えだまめ	米、さとう、米油 でんぶん 米油、さとう	プルーンヨーグルト
31火	シーフードピラフ ミネストローネ あじフリッター	牛乳 いか、えび、あさり、鶏肉 豚肉 あじフリッター	にんじん、たまねぎ、グリーンピース、とうもろこし たまねぎ、にんじん、キャベツ、セロリ、パセリ、トマト	米、さとう、バター、オリーブ油 さとう、米油、オリーブ油	オレンジジュース ミニどうぶつビスケット

夏を元気に過ごそう

- ①早起きと朝ごはん…元気に過ごすためには、朝早く起きて朝ごはんをしっかり食べることが大事です。朝ごはんを食べると、脳が刺激を受けます。さらに胃腸が動き始め、体温が上がることで体全体が目覚めて、1日の生活リズムが整います。
- ②おやつは時間と量を決めて…おやつを食べ過ぎてしまうと、食事時間にお腹がすかず、必要な栄養がとれなくなります。そのためにも、おやつは適度な量を決めて、時間を考えて食べましょう。また、不足しがちな栄養をおやつで補うことも大切です。ヨーグルトや牛乳などの乳製品、小魚や季節の果物、ふかし芋なども上手に利用しましょう。
- ③水分補給をしっかりと…汗をかく夏場は、しっかりと水分補給をすることが大切です。甘いジュースや炭酸飲料を取り過ぎると、弱った胃腸に負担をかけ、空腹を感じなくなったりして夏バテの原因になります。お水やお茶を飲み、喉が乾く前に補給しましょう。



- 夏野菜がおいしい季節です。
- 8月の給食にたくさん登場します。
- 3日 夏野菜のカレー(かぼちゃ、ズッキーニ)
- 6日 冬瓜のみそ汁
- 19日 パンプキンスープ
- 20日 えだまめごはん
- 23日 なす入りマーボー豆腐
- 27日 夏の豚汁(トマト、なす)
- 30日 とうもろこし薄くず汁
- 夏野菜を使った料理をたくさん食べて、夏バテしない元気な体をつくりましょう!

- アレルギー用献立表はホームページに掲載しています。参考にしてください。
- *都合により食材を変更させていただく場合があります。

生涯学習課報告事項（7月）

1 生涯学習係

- (1) 令和3年度あいち山車まつり日本一協議会総会（書面決議）
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告
 - ・令和3年度事業計画及び予算案
- (2) 令和3年度愛知県博物館協会総会（書面決議）
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告
 - ・令和3年度事業計画及び予算案

2 スポーツ係

- (1) 令和3年度愛知県都市社会体育主管課長協議会（中止）
7月2日（金）午後1時30分から
- (2) 愛知駅伝第1回代表選手選考会
7月3日（土）午後6時から
 - ・選考基準等について
- (3) 第4回スポーツ推進委員定例会
7月3日（土）午後7時から
 - ・ニュースポーツ研修「スポーツ鬼ごっこ」

3 8月以降の主な事業等について

【会議】

- (1) 令和3年度愛知県史跡整備市町村協議会総会
8月5日（木）午後2時から 東郷町民会館
 - ・令和2年度事業報告及び決算報告
 - ・令和3年度事業計画及び予算案
- (2) 第5回スポーツ推進委員定例会
8月7日（土）午後7時から
 - ・ニュースポーツ研修「スポーツ鬼ごっこ」
- (3) 令和3年度少年の主張愛知県大会
8月20日（金）午後0時40分から 東海市芸術劇場
 - ・県大会に選出された中学生による作文発表

【事業】

- (1) 長久手市「東京2020パラリンピック聖火フェスティバル」
8月14日（土）午前11時から
 - ・採火式
身体障がい者協会及び介助犬協会の協力により「長久手の火」を採火
 - ・8月15日（日）午前中「長久手の火」を枳ヶ池体育館で展示

- (2) 愛知県「東京2020パラリンピック聖火フェスティバル」
8月15日（日）午後6時30分から
・集火式及び出立式
49市町村の火を一つに集め、「愛知県の聖火」が誕生
- (3) ニューススポーツフェスティバル（中止）
11月3日（水・祝）

【その他】

- (1) 体育施設等の指定管理業務に関するサウンディング型市場調査
8月24日（火）・25日（水）
・サウンディングの実施

令和3年度生涯学習課事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3 施設の備品等管理事業	施設の備品等が破損する。	毎月点検	①リスト表に基づく在庫確認を実施する。 ②3定に基づき、写真で表示して管理する。 ③不明品・破損品・整頓状況を確認する。 ④管理人との意見交換会を年3回(期に1回)実施する。	①、②、③リスト表に基づき在庫確認を行い、特に不備等はなし。合わせて不明品・破損品の確認を行い、整頓した。(7/)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	教育振興基本計画 V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実 (2) スポーツ環境の整備
4 ニュースポーツ事業	ニュースポーツの普及活動がされていない。	ニュースポーツフェスティバル及び体験会を実施する。	①ニュースポーツイベントを実施する。(年1回) ②ニュースポーツ体験会を実施する。(年6回) ③スポーツ推進委員によるニュースポーツ研修を継続的に実施する。	①11/3に予定していたニュースポーツフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とする。(7/3) ②ニュースポーツ体験会はコロナ禍のため当面の間中止とする。(5/8) ③ニュースポーツ研修「スポーツ鬼ごっこ」(7/3)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	教育振興基本計画 V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実 (3) スポーツに親しむ機会の充実

令和3年度教育総務課事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 地域学校協働本部協働活動の推進	地域の特性を活かした学校運営が活性化されていない。	新規事業を1以上増やす	①本部会議の開催 ②関係団体等への協力依頼 ③土曜塾及び課外活動支援の実施	①第1回本部会議を7/13に開催 ②夏休み宿題教室の開催にあたり、ボランティアを募っている。 ③土曜塾の開催に向け、愛知県立大学へ協力を依頼している。	<p>①打合せ ①第1回本部会議</p> <p>6/11 7/13</p> <p>②関係団体等への協力依頼等</p> <p>※3学期からの開始に延期</p>	<p>①打合せ</p> <p>①第2回本部会議</p>	<p>教育振興基本計画 基本目標Ⅳ 地域・家庭・学校の連携強化と協働の仕組みづくり 基本施策(1) 長久手版コミュニティースクール設置に向けた仕組みづくり</p>										
2 勤務時間の適正化	全教職員について、在校時間超過時間を月45時間、年360時間以内にす。	在校時間が月45時間を超えている教職員数を小学校、中学校ごとに把握し、要因を分析する。	①在校時間が月45時間を超えている全ての教職員に対して、管理職から声かけ・指導の実施。 ②校長会、教頭部会において、在校時間の状況を伝え、対応策の情報共有を実施。	6月在校時間が月45時間を超えている教職員の人数 ・小学校 119人 ・中学校 82人 【7/21現在】7月在校時間が月45時間を超えている教職員の人数 ・小学校 30人 ・中学校 18人	<p>声かけ・指導の実施(毎月)</p> <p>小142人 小101人 小119人 中79人 中66人 中82人</p> <p>前年度月45時間超過人数 小23人 小4人 小108人 小99人 中5人 中0人 中57人 中75人 小142人 小101人 小119人 中79人 中66人 中82人</p>	<p>③活動支援者向け説明会</p> <p>③土曜塾の開催</p>	<p>(関連) 教育振興基本計画 基本目標Ⅲ 子どもの学びを支える教育環境の整備 基本施策(5) 教育多忙化解消への取組の推進</p>										

令和3年7月8日

北中学校保護者の皆さま

長久手市教育委員会
教育長 大澤 孝明
長久手市立北中学校
校長 岡山 真崇

タブレット端末持帰りのモニター協力者の募集について

日頃は、市教育行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

国の GIGA スクール構想の一環として、児童生徒1人1台のタブレット端末を整備し、今年度から使用しています。

このタブレット端末は今後、学習の教具として授業に使用していく予定です。

また、将来的にはタブレット端末を家庭学習に使用することや、臨時休業時の学習手段の一つとして使用することを想定していますので、その準備段階として、持帰りの試行により課題を抽出し、検証していきます。

なお、この試行は、北小学校及び北中学校をモデル校に指定し、下記の内容をご了解のうえ、モニターとしてご協力いただける家庭に限定して実施するものです。

記

1 試行期間

令和3年8月20日（金）から令和3年8月31日（火）まで
出校日に持ち帰り、始業式に学校へ返却してください。

2 対象

裏面の諸条件にご了承くださり、対応できる家庭

3 応募方法

令和3年7月9日（金）から令和3年7月15日（木）まで
オンライン（URL）により協力の可否について回答してください。

<https://forms.gle/6q7scLsNwKfwieEVA>

応募されない場合も、アンケートのご協力をお願いします。



4 その他

この試行は、学習や課題を実施するものではありませんので、学校の評価には一切反映しません。

5 試行に関する問合せ先

長久手市教育委員会教育総務課施設係 担当 日置、森

電話 0561-56-0625（平日午前8時30分から午後5時15分まで）

※設定、操作に関する問合せは受け付けていません。

（長久手市教育委員会教育総務課施設係 担当日置、森 電話 0561-56-0625）

試行の諸条件

1 使用する機器

学校が用意するタブレット端末（iPad—Wi-Fi 仕様）、充電器

2 インターネット環境

1 の iPad をインターネットに接続できること（設定は各ご家庭で行ってください）。

3 費用負担

- (1) インターネット通信に係る費用はご家庭で負担をお願いします。
- (2) タブレット端末の通常使用、持ち帰りによる破損は、市が修理費を負担しますが、故意による破損の修理費は、ご家庭の負担となります。

4 家庭での注意点

タブレット端末の使用は家庭内を想定しています。操作はお子さまのみで行ってかまいませんが、使用時間の約束や不適切な使用をしないことなど、保護者の皆様から注意をお願いします。

タブレット端末は高価な精密機器であるため、大切に取り扱いってください。

5 検証内容

- (1) 学校と家庭間の持ち運び
- (2) タブレット端末を家庭のインターネット回線への接続
- (3) 学習支援ソフト（ミライシード）の操作
- (4) アプリケーション（カメラ、インターネット検索、文書作成等）の使用
- (5) アンケート（保護者用、お子様用）の回答

6 その他

- (1) アプリケーションの新規ダウンロードは、出来ないように設定しています。また、小中学生に不適切と考えられるインターネット検索は、フィルタリングソフト等により制限しています。
- (2) アクセス履歴（ホームページの閲覧履歴）は、タブレット端末上で削除しても教育委員会で確認できる設定であることをご理解をお願いします。アクセス履歴は、試行の中で確認する予定はありませんが、ネットワーク接続障害、外部からの不正アクセスなど、トラブルが発生した場合は履歴を確認することがあります。
- (3) インストール済みのアプリケーションで作成、保存したデータは、削除してから学校へ戻してください。
- (4) 設定や操作に関する問合せは受け付けていません。分からない内容、困った内容を今後の検討課題としますので、アンケートに記載をお願いします。

各小中学校のクラス数・児童生徒数 推計表

	最大普通教室数	H28 実績	H29 実績	H30 実績	H31 実績	R2 実績	R3 実績	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
長小	19	19	19	19	18	18	18	19	19	19	19	19	18	17	17	17	16	15	15	14	13
		594	624	630	621	630	587	597	569	572	579	567	549	515	509	481	448	428	431	419	408
西小	24	15	16	16	16	17	18	18	18	19	19	20	20	21	22	21	21	20	20	19	18
		493	474	487	508	512	511	521	529	556	567	584	594	608	624	620	625	619	625	616	607
東小	19	9	11	13	14	14	15	17	19	22	23	23	24	24	23	22	21	20	19	18	18
		233	279	331	386	445	489	559	604	662	702	739	775	783	763	723	675	622	568	528	503
北小	39	26	27	28	29	30	32	33	35	35	35	34	33	32	31	30	29	29	29	28	27
		847	873	938	976	1,037	1,092	1,107	1,130	1,117	1,125	1,095	1,043	1,002	972	943	895	869	877	854	835
南小	30	19	19	19	20	20	21	22	24	25	26	26	27	27	26	26	25	25	24	20	16
		664	647	647	666	687	700	706	749	765	795	807	832	841	815	809	772	751	721	590	464
市小	37	31	33	33	33	32	31	31	31	30	28	26	25	24	23	23	23	23	22	21	20
		1,101	1,119	1,147	1,161	1,141	1,104	1,057	1,025	947	864	808	741	704	652	647	641	647	643	632	621
小学校 計		119	125	128	130	131	135	140	146	150	150	148	147	145	142	139	135	132	129	120	112
		3,932	4,016	4,180	4,318	4,452	4,483	4,547	4,606	4,619	4,632	4,600	4,534	4,453	4,335	4,223	4,056	3,936	3,865	3,639	3,438
長中	18	12	11	10	11	12	13	13	13	14	16	16	16	17	17	18	18	18	18	17	15
		389	374	351	375	397	435	435	475	482	525	547	559	590	583	626	632	652	616	575	531
南中	26	20	21	22	22	22	23	24	24	24	24	24	23	22	23	22	22	20	20	19	19
		703	725	750	748	761	810	855	867	854	858	837	825	777	805	755	755	687	698	675	675
北中	24	15	16	16	17	17	17	19	20	21	21	22	22	22	22	22	22	22	20	21	20
		540	530	560	583	597	596	651	669	718	724	770	767	784	766	779	781	787	733	709	693
中学校 計		47	48	48	50	51	53	56	57	59	61	62	61	61	62	62	62	60	58	57	54
		1,632	1,629	1,661	1,706	1,755	1,841	1,941	2,011	2,054	2,107	2,154	2,151	2,151	2,154	2,160	2,168	2,126	2,047	1,959	1,899
小中 学校 合計		166	173	176	180	182	188	196	203	209	211	210	208	206	204	201	197	192	187	177	166
		5,564	5,645	5,841	6,024	6,207	6,324	6,488	6,617	6,673	6,739	6,754	6,685	6,604	6,489	6,383	6,224	6,062	5,912	5,598	5,337

※1 令和3年度実績値は、令和3年4月7日現在の数値です。

※2 上段は普通教室数、下段は児童生徒数で、いずれも特別支援学級分を除いています。

※3 1学級の人数は、35人1～R2:小学1、2年、中学1年1、R3:小学1～3年、中学1年1、R4:小学1～4年、中学1年1、R5:小学1～5年、中学1年1、R6～:小学校全学年、中学1年1、その他は40人です。

※4 最大普通教室数は、学習室等を普通教室に転用できる教室数を含みます。また、特別支援教室数を除いています。

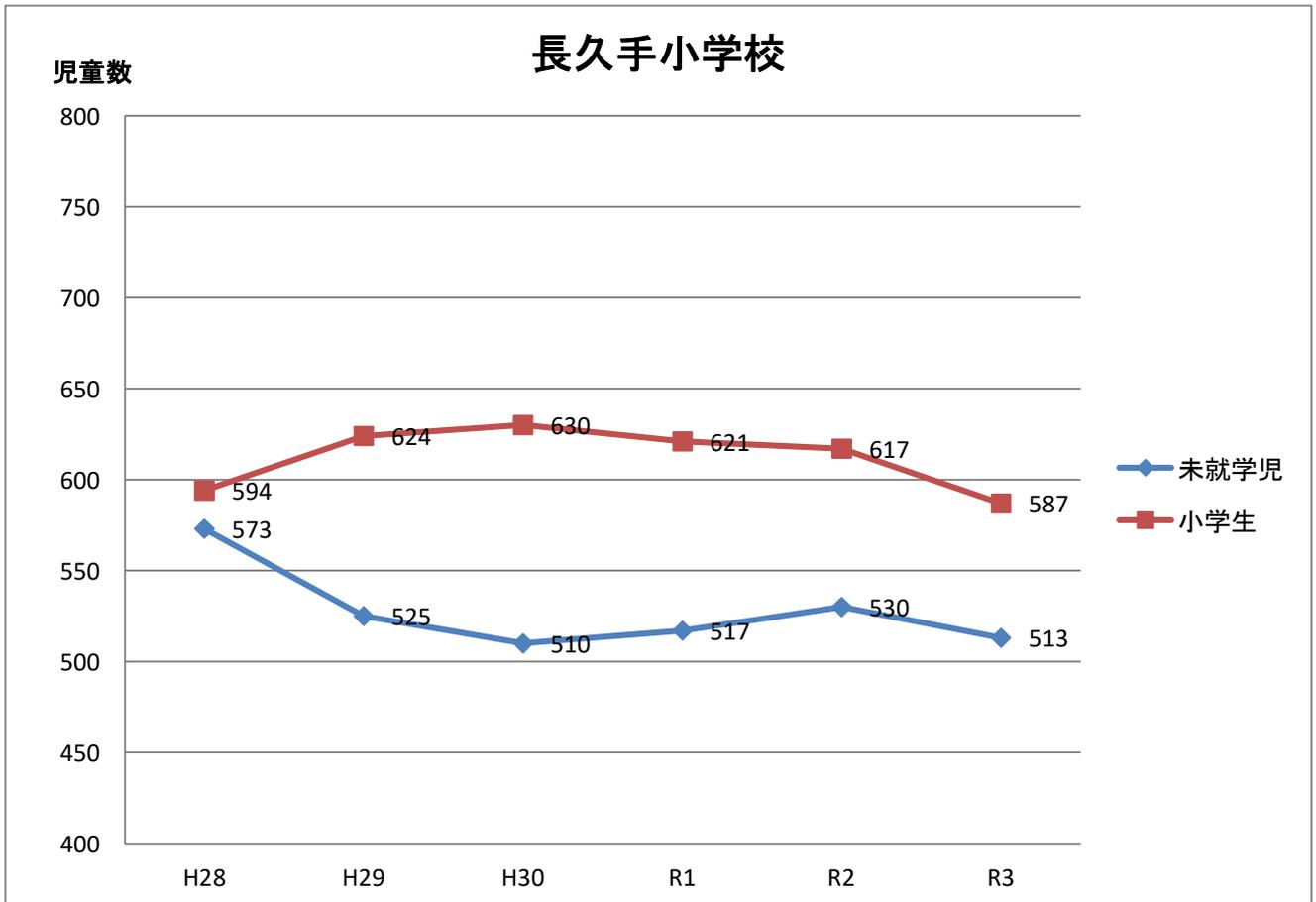
※5 令和4～9年度の推計値は、令和3年4月7日時点に市内に在任する人数に基づいています。

※6 令和10年度以降の推計値は、H29年度に子育て支援課が委託して実施した推計データを基に、実績値等の率で補正しています。

各小中学校区の過去6年間の未就学児・児童生徒数推移

1 長久手小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	学級数	児童数										
0歳児		92		63		79		87		72		58
1歳児		82		86		64		90		98		82
2歳児		85		90		91		66		92		97
3歳児		104		89		92		97		77		95
4歳児		93		99		85		92		101		75
5歳児		117		98		99		85		90		106
未就学児計		573		525		510		517		530		513
前年度比較				-48		-15		7		13		-17
1年生	3	99	4	106	3	96	3	98	3	93	3	82
2年生	4	115	3	100	4	108	3	96	3	100	3	100
3年生	3	92	3	116	3	102	3	111	3	96	3	96
4年生	3	109	3	94	3	119	3	102	3	110	3	98
5年生	3	97	3	108	3	97	3	117	3	99	3	109
6年生	3	82	3	100	3	108	3	97	3	119	3	102
小学生計	19	594	19	624	19	630	18	621	18	617	18	587
前年度比較				30		6		-9		-4		-30

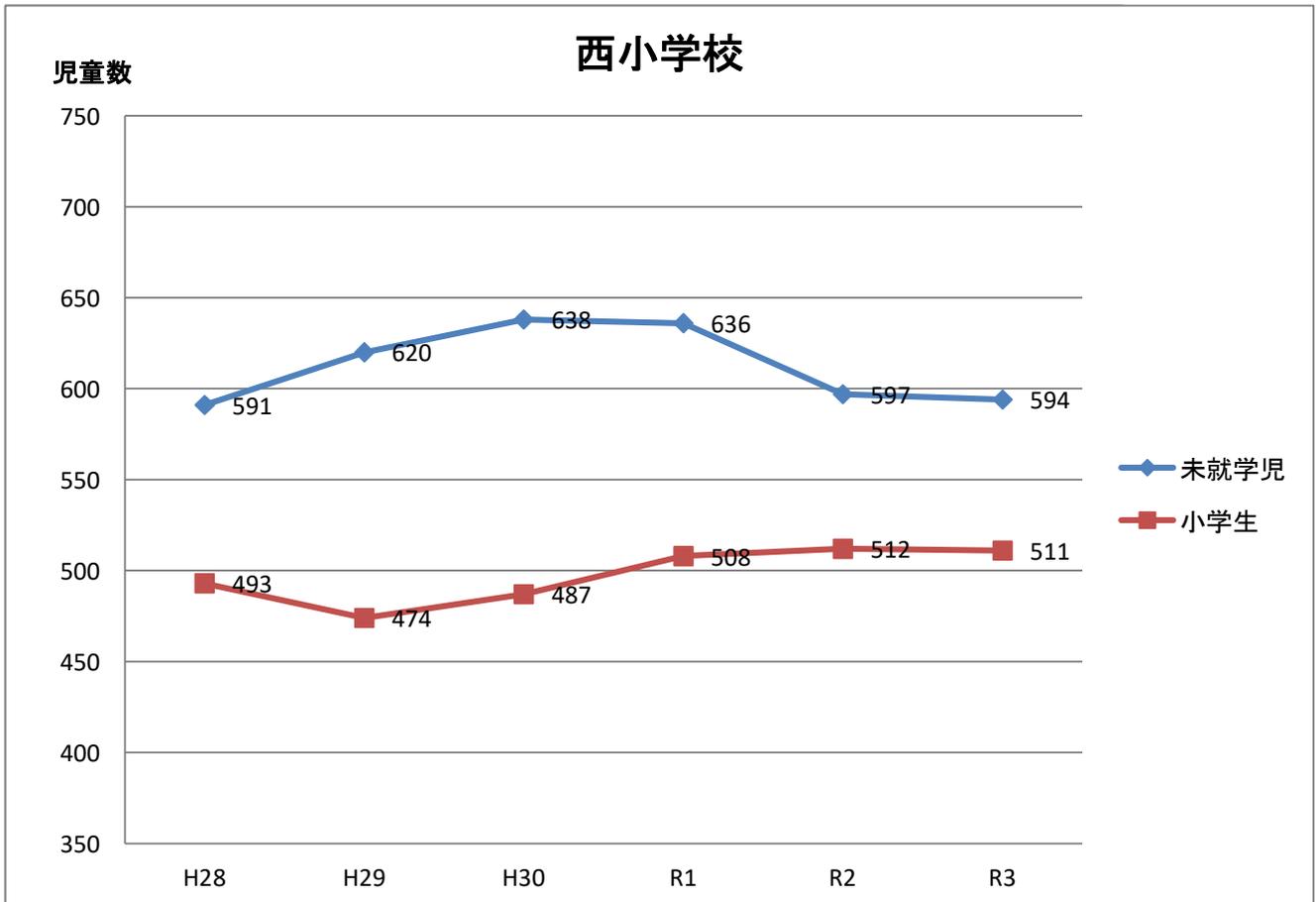


※未就学児よりも小学生が多く、今後若干の児童数減少が見込まれる。

各小中学校区の過去6年間の未就学児・児童生徒数推移

2 西小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	学級数	児童数										
0歳児		114		111		120		125		105		94
1歳児		113		112		111		117		108		108
2歳児		94		104		109		105		106		99
3歳児		93		98		97		93		88		109
4歳児		95		92		103		96		95		90
5歳児		82		103		98		100		95		94
未就学児計		591		620		638		636		597		594
前年度比較				29		18		-2		-39		-3
1年生	3	92	3	77	3	91	3	98	3	91	3	84
2年生	3	92	3	89	3	80	3	86	3	94	3	91
3年生	2	75	3	85	3	86	2	79	3	82	3	88
4年生	2	70	2	73	3	90	3	83	3	82	3	82
5年生	3	88	2	64	2	74	3	88	2	80	3	82
6年生	2	76	3	86	2	66	2	74	3	83	3	84
小学生計	15	493	16	474	16	487	16	508	17	512	18	511
前年度比較				-19		13		21		4		-1

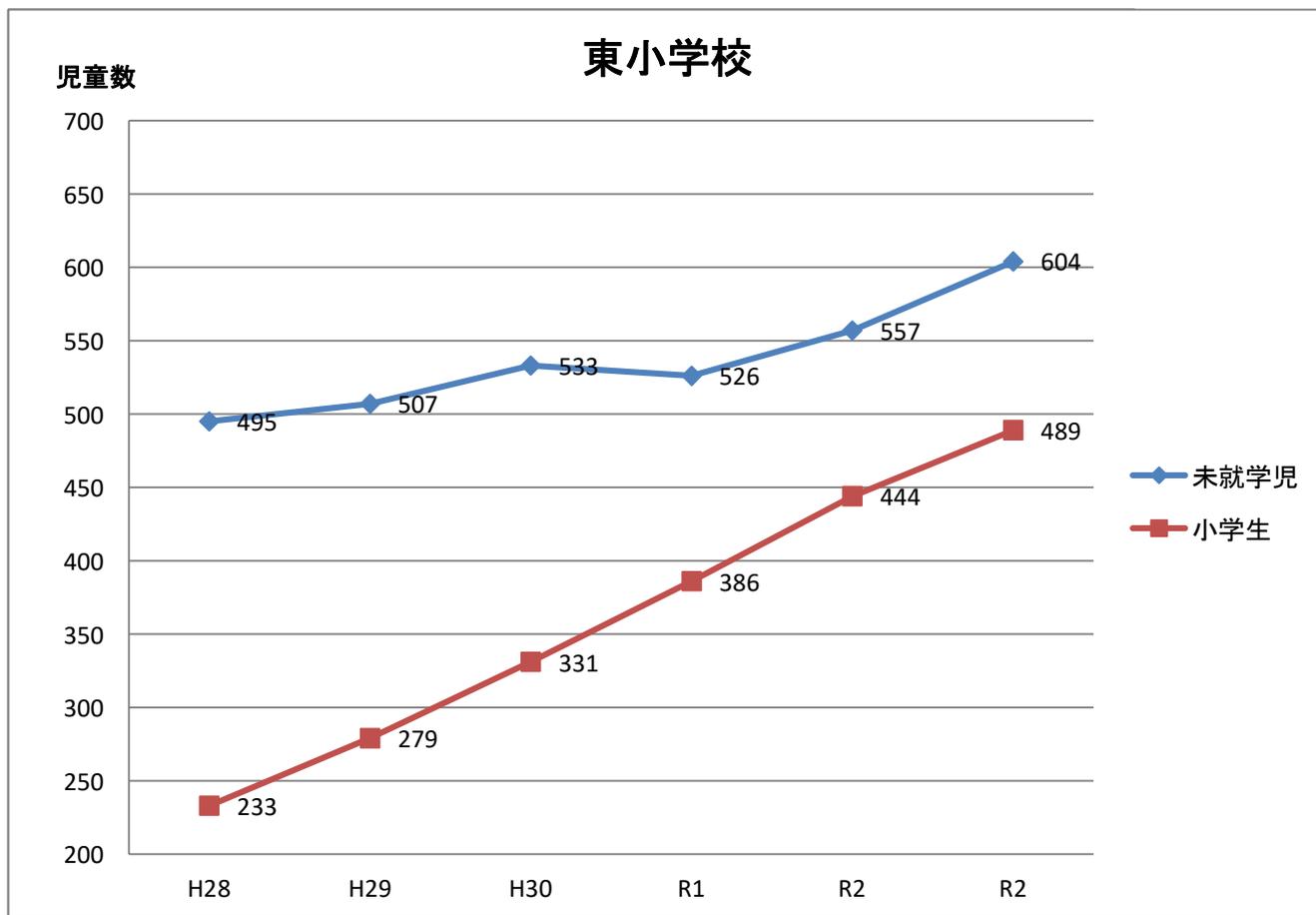


※小学生よりも未就学児が多く、今後若干の児童数増加が見込まれる。

各小中学校区の過去6年間の未就学児・児童生徒数推移

3 東小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R2	
	学級数	児童数										
0歳児		86		66		75		76		76		88
1歳児		84		90		75		84		90		95
2歳児		89		87		97		84		100		103
3歳児		91		93		93		97		92		111
4歳児		74		92		97		89		104		102
5歳児		71		79		96		96		95		105
未就学児計		495		507		533		526		557		604
前年度比較				12		26		-7		31		47
1年生	2	51	3	76	3	75	3	95	3	98	3	93
2年生	2	48	2	50	3	75	3	71	3	95	3	99
3年生	2	42	2	47	2	52	2	76	2	74	3	95
4年生	1	34	2	42	2	49	2	52	2	78	2	75
5年生	1	28	1	35	2	44	2	48	2	51	2	76
6年生	1	30	1	29	1	36	2	44	2	48	2	51
小学生計	9	233	11	279	13	331	14	386	14	444	15	489
前年度比較				46		52		55		58		45

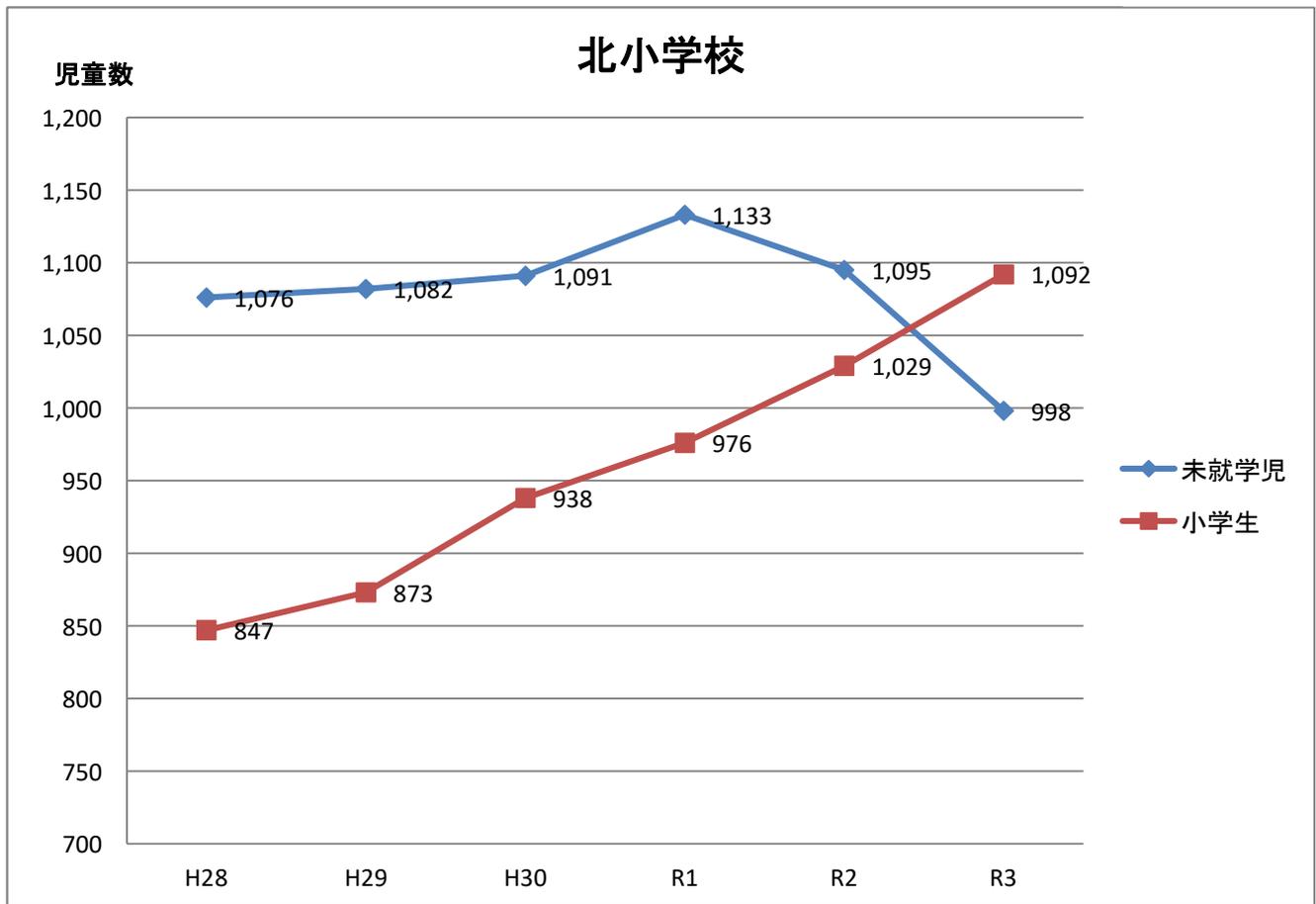


※小学生よりも未就学児が多く、今後も児童数増加が続く。

各小中学校区の過去5年間の未就学児・児童生徒数推移

4 北小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	学級数	児童数										
0歳児		169		154		143		189		162		121
1歳児		177		176		170		167		195		160
2歳児		200		181		192		177		175		184
3歳児		192		204		195		198		180		168
4歳児		177		187		200		194		194		174
5歳児		161		180		191		208		189		191
未就学児計		1,076		1,082		1,091		1,133		1,095		998
前年度比較				6		9		42		-38		-97
1年生	6	176	5	157	6	186	6	182	6	201	6	181
2年生	4	126	6	177	5	156	6	180	6	180	6	197
3年生	4	138	4	129	5	182	4	155	5	184	6	183
4年生	4	137	4	142	4	131	5	182	4	155	5	189
5年生	4	128	4	137	4	146	4	133	5	180	4	159
6年生	4	142	4	131	4	137	4	144	4	129	5	183
小学生計	26	847	27	873	28	938	29	976	30	1,029	32	1,092
前年度比較				26		65		38		53		63

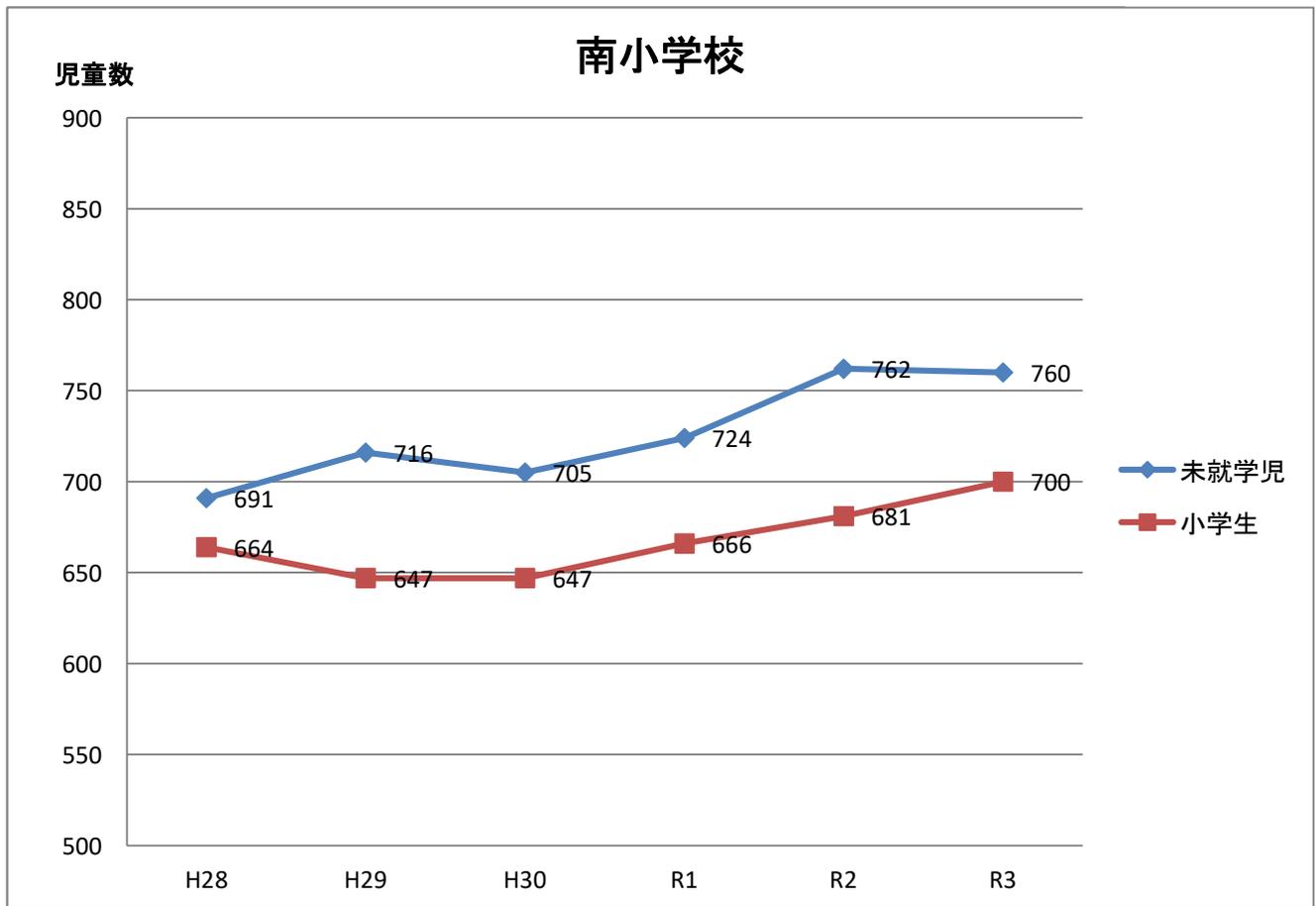


※未就学児は令和元年をピークに減少している。児童数のピークが近づいている。

各小中学校区の過去5年間の未就学児・児童生徒数推移

5 南小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	学級数	児童数										
0歳児		104		135		112		125		128		129
1歳児		108		105		132		122		143		124
2歳児		125		109		115		134		123		143
3歳児		117		126		112		108		140		114
4歳児		127		115		120		113		109		139
5歳児		110		126		114		122		119		111
未就学児計		691		716		705		724		762		760
前年度比較				25		-11		19		38		-2
1年生	4	123	3	101	4	115	4	117	4	123	4	113
2年生	3	101	4	120	3	103	4	111	4	119	4	121
3年生	3	115	3	99	3	117	3	109	3	114	4	121
4年生	3	105	3	114	3	102	3	118	3	107	3	114
5年生	3	111	3	102	3	109	3	101	3	117	3	112
6年生	3	109	3	111	3	101	3	110	3	101	3	119
小学生計	19	664	19	647	19	647	20	666	20	681	21	700
前年度比較				-17		0		19		15		19

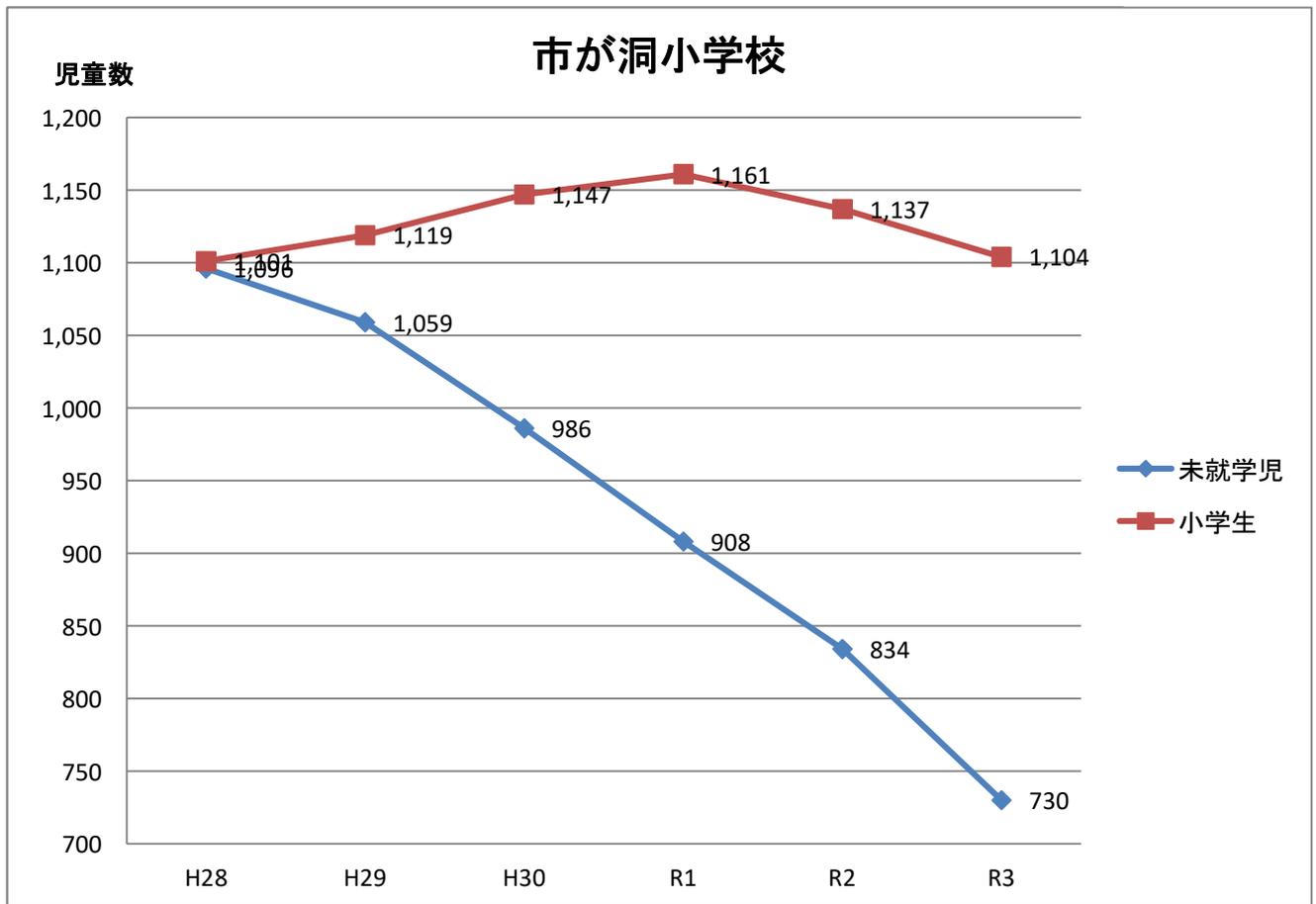


※未就学児、小学生共に、若干の増加傾向が見られる。

各小中学校区の過去5年間の未就学児・児童生徒数推移

6 市が洞小学校

	H28		H29		H30		R1		R2		R3	
	学級数	児童数										
0歳児		165		164		122		117		105		105
1歳児		179		164		166		127		113		97
2歳児		166		177		158		167		118		112
3歳児		195		162		182		154		167		111
4歳児		190		199		155		180		151		159
5歳児		201		193		203		163		180		146
未就学児計		1,096		1,059		986		908		834		730
前年度比較				-37		-73		-78		-74		-104
1年生	6	199	6	192	6	188	6	195	5	153	5	173
2年生	6	210	6	197	6	190	6	186	6	197	5	154
3年生	5	173	6	209	5	195	5	188	5	185	6	195
4年生	5	179	5	178	6	213	5	195	5	190	5	190
5年生	4	159	5	181	5	183	6	211	5	199	5	192
6年生	5	181	5	162	5	178	5	186	6	213	5	200
小学生計	31	1,101	33	1,119	33	1,147	33	1,161	32	1,137	31	1,104
前年度比較				18		28		14		-24		-33



※未就学児の減少が続いており、令和元年度の児童数がピークと見られる。